

下水道用設計標準歩掛表（平成28年度版）の改定

新旧対照表

—第1巻 管路—

下水道用設計標準歩掛表の一部改定 第1巻 管路編

頁		現 行										改 定										
改定趣旨												I 本工事費内訳										
頁	改定趣旨	費 目 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要	費 目 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要	
11	新規制定			既設構造物撤去工							B-230*			既設構造物撤去工								B-230
					既設構造物撤去		箇所				C-1070*				既設構造物撤去		箇所					C-1070*
					既設管撤去		m				C-1071*				既設管撤去		m					C-1071
					既設人孔撤去		箇所				C-1072*				既設人孔撤去		箇所					C-1072*
					既設汚水ます撤去		箇所				C-1073*				既設汚水ます撤去		箇所					C-1073*
					コンクリート塊 運搬処理		m ³				C-1080*				コンクリート塊 運搬処理		m ³					C-1080*
			直接工事費計												直接工事費計							
			共通仮設												共通仮設							
			共通仮設費												共通仮設費							
				運搬費			式	1							運搬費		式	1				
				準備費			式	1							準備費		式	1				
				事業損失防止施設費			式	1							事業損失防止施設費		式	1				
				安全費			式	1							安全費		式	1				
				役務費			式	1							役務費		式	1				
				技術管理費			式	1							技術管理費		式	1				
				営繕費			式	1							営繕費		式	1				
				イメージアップ経費			式	1							イメージアップ経費		式	1				
				イメージアップ経費(率計上)			式	1							イメージアップ経費(率計上)		式	1				
				共通仮設費(率計上)											共通仮設費(率計上)							
				共通仮設費(率計上)			式	1							共通仮設費(率計上)		式	1				
			共通仮設費計												共通仮設費計							
			小計(純工事費)												小計(純工事費)							
				現場管理費			式	1							現場管理費		式	1				
				工事中止期間中の 現場維持費等			式	1							工事中止期間中の 現場維持費等		式	1				
			計(工事原価)												計(工事原価)							
				一般管理費等			式	1							一般管理費等		式	1				
			計(工事価格)												計(工事価格)							
				消費税等相当額			式	1							消費税等相当額		式	1				
			本工事費計												本工事費計							

頁 改定趣旨 現 行

改 定

17 指定事項の修正

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	機-23	機械掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.8
	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.13m ³ /平積 0.1m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→29 機械損料数量→1.8
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	機-1	
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³		
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³		
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³		
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m ³	機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→18 機械損料数量→1.0
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	機-23	立坑掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→14 機械損料数量→1.8

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	機-23	機械掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 18 機械損料数量→1.8
	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.13m ³ /平積 0.1m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 25 機械損料数量→1.8
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	機-1	
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³		
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³		
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ /平積 0.6m ³		
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m ³	機-1	運転労務数量→0.16 燃料消費量→ 16 機械損料数量→1.0
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	機-23	立坑掘削工 運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 12 機械損料数量→1.8

備考 立坑掘削工の小型バックホウ山積 0.08m³の運転日当り運転時間は、4.3時間とする。

備考 立坑掘削工の小型バックホウ山積 0.08m³の運転日当り運転時間は、4.3時間とする。

19 削除

(3) タンパ締固め

タンパによる締固め施工歩掛りは、次表を標準とする。

表-2-5 タンパ締固め歩掛 (100m³当り)

名 称	規 格	単 位	数 量
普通作業員		人	3
タンパ運転	60~80kg	日	3

備考1 普通作業員は、締固め補助とする。

2 タンパ1日当りの施工量は 33m³/日とする。

削 除

頁	改定趣旨	現 行																																																																										
20	参照先の修正	<p>4. 単価表 (1) 人力投入埋戻工 D-2-1 人力投入埋戻工</p> <p style="text-align: right;">(1m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>26.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-1, 5</td> </tr> <tr> <td>埋 戻 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タ ン パ 運 転</td> <td>60~80kg</td> <td>日</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100m³当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 埋戻土量は表-2-6の土量変化率を考慮すること。 2 タンパは、賃料とする。</p> <p style="text-align: center;">表-2-6 土量変化率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">分 類 名 称</th> <th rowspan="2">記 号</th> <th rowspan="2">変化率L</th> <th rowspan="2">変化率C</th> </tr> <tr> <th>主要区分</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">礫質土</td> <td>礫</td> <td>(GW) (GP) (GP_s) (G-M) (G-C)</td> <td>1.20</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>礫質土</td> <td>(GM) (GC) (GO)</td> <td>1.20</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">砂及び砂質土</td> <td>砂</td> <td>(SW) (SP) (SP_w) (S-M) (S-C) (S-V)</td> <td>1.20</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>砂質土 (普通土)</td> <td>(SM) (SC) (SV)</td> <td>1.20</td> <td>0.90</td> </tr> </tbody> </table> <p> $L = \frac{\text{ほぐした土量 (m}^3\text{)}}{\text{地山の土量 (m}^3\text{)}}$ $C = \frac{\text{締固め後の土量 (m}^3\text{)}}{\text{地山の土量 (m}^3\text{)}}$ </p> <p>備考 再生資材を使用する場合については、変化率を別途考慮すること。</p>	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	普 通 作 業 員		人	26.0			表-2-1, 5	埋 戻 土		m ³					タ ン パ 運 転	60~80kg	日	3.0			表-2-5	諸 雑 費		式	1			端数処理	計						100m ³ 当り	1 m ³ 当 り						計/100m ³	分 類 名 称		記 号	変化率L	変化率C	主要区分		礫質土	礫	(GW) (GP) (GP _s) (G-M) (G-C)	1.20	0.95	礫質土	(GM) (GC) (GO)	1.20	0.90	砂及び砂質土	砂	(SW) (SP) (SP _w) (S-M) (S-C) (S-V)	1.20	0.95	砂質土 (普通土)	(SM) (SC) (SV)	1.20	0.90
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																						
普 通 作 業 員		人	26.0			表-2-1, 5																																																																						
埋 戻 土		m ³																																																																										
タ ン パ 運 転	60~80kg	日	3.0			表-2-5																																																																						
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																						
計						100m ³ 当り																																																																						
1 m ³ 当 り						計/100m ³																																																																						
分 類 名 称		記 号	変化率L	変化率C																																																																								
主要区分																																																																												
礫質土	礫	(GW) (GP) (GP _s) (G-M) (G-C)	1.20	0.95																																																																								
	礫質土	(GM) (GC) (GO)	1.20	0.90																																																																								
砂及び砂質土	砂	(SW) (SP) (SP _w) (S-M) (S-C) (S-V)	1.20	0.95																																																																								
	砂質土 (普通土)	(SM) (SC) (SV)	1.20	0.90																																																																								

工 種 名	B-1 管路土工																																																																										
改 定																																																																											
<p>4. 単価表 (1) 人力投入埋戻工 D-2-1 人力投入埋戻工</p> <p style="text-align: right;">(1m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>23.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-1</td> </tr> <tr> <td>埋 戻 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タ ン パ 締 固 め</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>土木工事標準歩掛による</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100m³当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 埋戻土量は表-2-5の土量変化率を考慮すること。 2 タンパ締固めは、「土木工事標準歩掛土木工事標準歩掛 (土工・作業土工 (埋戻工)・タンパ締固め)」による。</p> <p style="text-align: center;">表-2-5 土量変化率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">分 類 名 称</th> <th rowspan="2">記 号</th> <th rowspan="2">変化率L</th> <th rowspan="2">変化率C</th> </tr> <tr> <th>主要区分</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">礫質土</td> <td>礫</td> <td>(GW) (GP) (GP_s) (G-M) (G-C)</td> <td>1.20</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>礫質土</td> <td>(GM) (GC) (GO)</td> <td>1.20</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">砂及び砂質土</td> <td>砂</td> <td>(SW) (SP) (SP_w) (S-M) (S-C) (S-V)</td> <td>1.20</td> <td>0.95</td> </tr> <tr> <td>砂質土 (普通土)</td> <td>(SM) (SC) (SV)</td> <td>1.20</td> <td>0.90</td> </tr> </tbody> </table> <p> $L = \frac{\text{ほぐした土量 (m}^3\text{)}}{\text{地山の土量 (m}^3\text{)}}$ $C = \frac{\text{締固め後の土量 (m}^3\text{)}}{\text{地山の土量 (m}^3\text{)}}$ </p> <p>備考 再生資材を使用する場合については、変化率を別途考慮すること。</p>		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	普 通 作 業 員		人	23.0			表-2-1	埋 戻 土		m ³					タ ン パ 締 固 め		m ³				土木工事標準歩掛による	諸 雑 費		式	1			端数処理	計						100m ³ 当り	1 m ³ 当 り						計/100m ³	分 類 名 称		記 号	変化率L	変化率C	主要区分		礫質土	礫	(GW) (GP) (GP _s) (G-M) (G-C)	1.20	0.95	礫質土	(GM) (GC) (GO)	1.20	0.90	砂及び砂質土	砂	(SW) (SP) (SP _w) (S-M) (S-C) (S-V)	1.20	0.95	砂質土 (普通土)	(SM) (SC) (SV)	1.20	0.90
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																					
普 通 作 業 員		人	23.0			表-2-1																																																																					
埋 戻 土		m ³																																																																									
タ ン パ 締 固 め		m ³				土木工事標準歩掛による																																																																					
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																					
計						100m ³ 当り																																																																					
1 m ³ 当 り						計/100m ³																																																																					
分 類 名 称		記 号	変化率L	変化率C																																																																							
主要区分																																																																											
礫質土	礫	(GW) (GP) (GP _s) (G-M) (G-C)	1.20	0.95																																																																							
	礫質土	(GM) (GC) (GO)	1.20	0.90																																																																							
砂及び砂質土	砂	(SW) (SP) (SP _w) (S-M) (S-C) (S-V)	1.20	0.95																																																																							
	砂質土 (普通土)	(SM) (SC) (SV)	1.20	0.90																																																																							

頁	改定趣旨	現 行																																																																			
20	参照先の修正	<p>(2) 機械投入埋戻工 D-2-2 機械投入埋戻工 (小型バックホウ) (1 m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5.9</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-2, 5</td> </tr> <tr> <td>埋 戻 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-2-4 (100/日当り施工量)</td> </tr> <tr> <td>タ ン パ 運 転</td> <td>60~80kg</td> <td>日</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100m³当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 埋戻土量は表-2-6の土量変化率を考慮すること。 2 タンパは、賃料とする。</p>					種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	2.1			表-2-2	普 通 作 業 員		人	5.9			表-2-2, 5	埋 戻 土		m ³					バ ッ ク ホ ウ 運 転		日				表-2-4 (100/日当り施工量)	タ ン パ 運 転	60~80kg	日	3.0			表-2-5	諸 雑 費		式	1			端数処理	計						100m ³ 当り	1 m ³ 当 り						計/100m ³
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	2.1			表-2-2																																																															
普 通 作 業 員		人	5.9			表-2-2, 5																																																															
埋 戻 土		m ³																																																																			
バ ッ ク ホ ウ 運 転		日				表-2-4 (100/日当り施工量)																																																															
タ ン パ 運 転	60~80kg	日	3.0			表-2-5																																																															
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																															
計						100m ³ 当り																																																															
1 m ³ 当 り						計/100m ³																																																															

21	参照先の修正	<p>D-2-3 機械投入埋戻工 (バックホウ) (1 m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>5.9</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-2, 5</td> </tr> <tr> <td>埋 戻 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td></td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-2-3</td> </tr> <tr> <td>タ ン パ 運 転</td> <td>60~80kg</td> <td>日</td> <td>3.0</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100m³当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 埋戻土量は表-2-6の土量変化率を考慮すること。 2 タンパは、賃料とする。</p>					種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	2.1			表-2-2	普 通 作 業 員		人	5.9			表-2-2, 5	埋 戻 土		m ³					バ ッ ク ホ ウ 運 転		時間				表-2-3	タ ン パ 運 転	60~80kg	日	3.0			表-2-5	諸 雑 費		式	1			端数処理	計						100m ³ 当り	1 m ³ 当 り						計/100m ³
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	2.1			表-2-2																																																															
普 通 作 業 員		人	5.9			表-2-2, 5																																																															
埋 戻 土		m ³																																																																			
バ ッ ク ホ ウ 運 転		時間				表-2-3																																																															
タ ン パ 運 転	60~80kg	日	3.0			表-2-5																																																															
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																															
計						100m ³ 当り																																																															
1 m ³ 当 り						計/100m ³																																																															

工 種 名	B-1 管路土工																																																																				
改 定																																																																					
<p>(2) 機械投入埋戻工 D-2-2 機械投入埋戻工 (小型バックホウ) (1 m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.9</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-2</td> </tr> <tr> <td>埋 戻 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-2-4 (100/日当り施工量)</td> </tr> <tr> <td>タ ン パ 締 固 め</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>土木工事標準歩掛による</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100m³当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 埋戻土量は表-2-5の土量変化率を考慮すること。 2 タンパ締固めは、「土木工事標準歩掛 (土工-作業土工 (埋戻工) -タンパ締固め)」による。</p>							種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	2.1			表-2-2	普 通 作 業 員		人	2.9			表-2-2	埋 戻 土		m ³					バ ッ ク ホ ウ 運 転		日				表-2-4 (100/日当り施工量)	タ ン パ 締 固 め		m ³				土木工事標準歩掛による	諸 雑 費		式	1			端数処理	計						100m ³ 当り	1 m ³ 当 り						計/100m ³
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	2.1			表-2-2																																																															
普 通 作 業 員		人	2.9			表-2-2																																																															
埋 戻 土		m ³																																																																			
バ ッ ク ホ ウ 運 転		日				表-2-4 (100/日当り施工量)																																																															
タ ン パ 締 固 め		m ³				土木工事標準歩掛による																																																															
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																															
計						100m ³ 当り																																																															
1 m ³ 当 り						計/100m ³																																																															
<p>D-2-3 機械投入埋戻工 (バックホウ) (1 m³当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.9</td> <td></td> <td></td> <td>表-2-2</td> </tr> <tr> <td>埋 戻 土</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td></td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-2-3</td> </tr> <tr> <td>タ ン パ 締 固 め</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>土木工事標準歩掛による</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>100m³当り</td> </tr> <tr> <td>1 m³ 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/100m³</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 埋戻土量は表-2-5の土量変化率を考慮すること。 2 タンパ締固めは、「土木工事標準歩掛 (土工-作業土工 (埋戻工) -タンパ締固め)」による。</p>							種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人	2.1			表-2-2	普 通 作 業 員		人	2.9			表-2-2	埋 戻 土		m ³					バ ッ ク ホ ウ 運 転		時間				表-2-3	タ ン パ 締 固 め		m ³				土木工事標準歩掛による	諸 雑 費		式	1			端数処理	計						100m ³ 当り	1 m ³ 当 り						計/100m ³
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人	2.1			表-2-2																																																															
普 通 作 業 員		人	2.9			表-2-2																																																															
埋 戻 土		m ³																																																																			
バ ッ ク ホ ウ 運 転		時間				表-2-3																																																															
タ ン パ 締 固 め		m ³				土木工事標準歩掛による																																																															
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																															
計						100m ³ 当り																																																															
1 m ³ 当 り						計/100m ³																																																															

頁 改定趣旨 現 行 改 定

21	指定事項の修正	(3) 機械運転単価表				(3) 機械運転単価表			
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		小型バックホウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	機-23	運転労務数量→1.00 燃料消費量→21 機械損料数量→1.80	小型バックホウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.08m ³ /平積 0.06m ³	機-23	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 18 機械損料数量→1.80
			クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.13m ³ /平積 0.1 m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→29 機械損料数量→1.80		クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.13m ³ /平積 0.1 m ³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 25 機械損料数量→1.80
		バックホウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2 m ³	機-1		バックホウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2 m ³	機-1	
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³		クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ /平積 0.35m ³						
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³		クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³						
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³		クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³ 又は, クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8 m ³ /平積 0.6 m ³						
		タンパ	60~80kg	機-31	運転労務数量→1.00 燃料消費量→4.5 機械賃料数量→1.38 主燃料→ガソリン 運転時間→5 h/日				

頁 改定趣旨 現 行 改 定

24 指定事項の修正

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ダンプトラック	10 t 積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→72 機械損料数量→1.22
	4 t 積級		運転労務数量→1.00 燃料消費量→41 機械損料数量→1.22
	2 t 積級		運転労務数量→1.00 燃料消費量→26 機械損料数量→1.22

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ダンプトラック	10 t 積級	機-22	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 62 機械損料数量→ 1.29
	4 t 積級		運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 34 機械損料数量→ 1.29
	2 t 積級		運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 22 機械損料数量→ 1.29

27 指定事項の修正

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械賃料数量→ 1.64
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.45 m ³ /平積 0.35 m ³		運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 66 機械賃料数量→ 1.64

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 37 機械賃料数量→ 1.64
	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.45 m ³ /平積 0.35 m ³		運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 55 機械賃料数量→ 1.64

工 種 名		B-2 管布設工			
現 行		改 定			
28	指定事項の修正	(2) 機械運転単価表			
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械賃料数量→ 1.64
			機 械 名		規 格
30	指定事項の修正	(2) 機械運転単価表			
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械賃料数量→ 1.64
			バ ッ ク ホ ウ		クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.45 m ³ /平積 0.35 m ³
機 械 名	規 格	適用単価表		指 定 事 項	
31	指定事項の修正	(2) 機械運転単価表			
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 42 機械賃料数量→ 1.64
			機 械 名		規 格
31	指定事項の修正	(2) 機械運転単価表			
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 37 機械賃料数量→ 1.64
			バ ッ ク ホ ウ		クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.45 m ³ /平積 0.35 m ³
機 械 名	規 格	適用単価表		指 定 事 項	
31	指定事項の修正	(2) 機械運転単価表			
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 37 機械賃料数量→ 1.64
			機 械 名		規 格
31	指定事項の修正	(2) 機械運転単価表			
		機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
		バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 37 機械賃料数量→ 1.64
			バ ッ ク ホ ウ		クローラ型 クレーン機能付 吊能力 2.9t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.45 m ³ /平積 0.35 m ³
機 械 名	規 格	適用単価表		指 定 事 項	

頁 改定趣旨 現 行

34 経年変化による改定および新規追加

C-21 はしご胴木基礎 (1m当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
型 枠 工		人				表-21-1
普 通 作 業 員		人				表-21-1
生 松 太 鼓 落 し (横 木 材)		本				表-21-1
生 松 太 鼓 落 し (縦 木 材)		本				表-21-1
松 正 割 (角)		本				表-21-1
砕 石		m ³				表-21-1
諸 雑 費		式	1			表-21-1
計						

1. 適用範囲

本歩掛は、下水道工事の管きよのはしご胴木基礎工に適用する。

新 規

工 種 名 C-21 はしご胴木基礎 改 定

C-21 はしご胴木基礎 (1m当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-21-2
型 枠 工		人				表-21-2
普 通 作 業 員		人				表-21-2
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	日				表-21-1, 表-21-2
生 松 太 鼓 落 し (横 木 材)		本				表-21-2
生 松 太 鼓 落 し (縦 木 材)		本				表-21-2
松 正 割 (角)		本				表-21-2
砕 石		m ³				表-21-2
諸 雑 費		式	1			表-21-2
計						10m当り
1 m 当 り						計/10m

1. 適用範囲

本歩掛は、下水道工事の管きよのはしご胴木基礎工に適用する。

2. 機種を選定

機種を選定は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。

表-21-1 標準使用機種

呼び径	使用機械
φ150～φ1,800	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³

備考 1 バックホウは、賃料とする。

頁	改定趣旨	現 行																																																																																																																			
34	経年変化による改定および新規追加	<p>2. 施工歩掛 歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表-21-1 はしご胴木基礎歩掛表 (1m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 目</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="8">呼び径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>250~350</th> <th>400</th> <th>450~600</th> <th>700~1,000</th> <th>1,100~1,200</th> <th>1,350</th> <th>1,500</th> <th>1,650~1,800</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="3">0.06</td> <td colspan="3">0.07</td> <td colspan="2">0.08</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.098</td> <td>0.102</td> <td>0.116</td> <td>0.182</td> <td>0.219</td> <td>0.257</td> <td>0.314</td> <td>0.360</td> </tr> <tr> <td>生 松 太 鼓 落 し (横 木 材)</td> <td>表-21-2</td> <td>本</td> <td>0.375</td> <td>0.309</td> <td>0.412</td> <td>0.617</td> <td>0.412</td> <td>0.617</td> <td>0.617</td> <td>1.235</td> </tr> <tr> <td>生 松 太 鼓 落 し (縦 木 材)</td> <td></td> <td>本</td> <td colspan="3">0.524</td> <td colspan="3">0.532</td> <td colspan="2">0.541</td> </tr> <tr> <td>松 正 割 (角)</td> <td></td> <td>本</td> <td>0.100</td> <td>0.082</td> <td>0.112</td> <td>0.176</td> <td colspan="4">0.245</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td></td> <td>0.043</td> <td>0.052</td> <td>0.080</td> <td>0.172</td> <td>0.244</td> <td>0.324</td> <td>0.384</td> <td>0.478</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="3">15</td> <td colspan="4">10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 材料費は、加工費も含む。素材を使用する場合は、型枠工、普通作業員の歩掛を割増しすることが出来る。 2 普通作業員の作業内容は、型枠工の手伝い、現場内小運搬、据付け等である。 3 諸雑費は、くぎ、かすがい、ボルトナット等の費用であり木材合計金額に上記の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em; font-weight: bold;">新 規</p>										種 目	形状寸法	単位	呼び径 (mm)								250~350	400	450~600	700~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650~1,800	型 枠 工		人	0.06			0.07			0.08		普 通 作 業 員		人	0.098	0.102	0.116	0.182	0.219	0.257	0.314	0.360	生 松 太 鼓 落 し (横 木 材)	表-21-2	本	0.375	0.309	0.412	0.617	0.412	0.617	0.617	1.235	生 松 太 鼓 落 し (縦 木 材)		本	0.524			0.532			0.541		松 正 割 (角)		本	0.100	0.082	0.112	0.176	0.245				砕 石			0.043	0.052	0.080	0.172	0.244	0.324	0.384	0.478	諸 雑 費		%	15			10				計										
種 目	形状寸法	単位	呼び径 (mm)																																																																																																																		
			250~350	400	450~600	700~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650~1,800																																																																																																											
型 枠 工		人	0.06			0.07			0.08																																																																																																												
普 通 作 業 員		人	0.098	0.102	0.116	0.182	0.219	0.257	0.314	0.360																																																																																																											
生 松 太 鼓 落 し (横 木 材)	表-21-2	本	0.375	0.309	0.412	0.617	0.412	0.617	0.617	1.235																																																																																																											
生 松 太 鼓 落 し (縦 木 材)		本	0.524			0.532			0.541																																																																																																												
松 正 割 (角)		本	0.100	0.082	0.112	0.176	0.245																																																																																																														
砕 石			0.043	0.052	0.080	0.172	0.244	0.324	0.384	0.478																																																																																																											
諸 雑 費		%	15			10																																																																																																															
計																																																																																																																					

工 種 名	C-21 はしご胴木基礎																																																																																																																																																
改 定																																																																																																																																																	
<p>3. 施工歩掛 歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表-21-2 はしご胴木基礎歩掛表 (10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種 目</th> <th rowspan="2">形状寸法</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="8">呼び径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>150~350</th> <th>400</th> <th>450~600</th> <th>700~1,000</th> <th>1,100~1,200</th> <th>1,350</th> <th>1,500</th> <th>1,650~1,800</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.32</td> <td>0.32</td> <td>0.34</td> <td>0.35</td> <td>0.35</td> <td>0.37</td> <td>0.35</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.42</td> <td>0.42</td> <td>0.43</td> <td>0.45</td> <td>0.46</td> <td>0.47</td> <td>0.48</td> <td>0.62</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.32</td> <td>0.32</td> <td>0.34</td> <td>0.45</td> <td>0.48</td> <td>0.50</td> <td>0.57</td> <td>0.58</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>表-21-1</td> <td>人</td> <td>0.32</td> <td>0.32</td> <td>0.34</td> <td>0.35</td> <td>0.35</td> <td>0.37</td> <td>0.35</td> <td>0.33</td> </tr> <tr> <td>生 松 太 鼓 落 し (横 木 材)</td> <td rowspan="3">表-21-3</td> <td>本</td> <td>3.75</td> <td>3.09</td> <td>4.12</td> <td>6.17</td> <td>4.12</td> <td>6.17</td> <td>6.17</td> <td>12.35</td> </tr> <tr> <td>生 松 太 鼓 落 し (縦 木 材)</td> <td>本</td> <td colspan="3">5.24</td> <td colspan="3">5.32</td> <td colspan="2">5.41</td> </tr> <tr> <td>松 正 割 (角)</td> <td>本</td> <td>1.00</td> <td>0.82</td> <td>1.12</td> <td>1.76</td> <td colspan="4">2.45</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>0.43</td> <td>0.52</td> <td>0.80</td> <td>1.72</td> <td>2.44</td> <td>3.24</td> <td>3.84</td> <td>4.78</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="8">5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 材料費は、加工費も含む。素材を使用する場合は、土木一般世話役、型枠工、普通作業員の歩掛を割増しすることが出来る。 2 諸雑費は、くぎ、かすがい、ボルトナット等の費用であり労務費合計金額に上記の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4. 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m³/平積 0.2 m³</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 40 機械賃料数量 → 1.64</td> </tr> </tbody> </table>											種 目	形状寸法	単位	呼び径 (mm)								150~350	400	450~600	700~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650~1,800	土 木 一 般 世 話 役		人	0.32	0.32	0.34	0.35	0.35	0.37	0.35	0.33	型 枠 工		人	0.42	0.42	0.43	0.45	0.46	0.47	0.48	0.62	普 通 作 業 員		人	0.32	0.32	0.34	0.45	0.48	0.50	0.57	0.58	パ ッ ク ホ ウ 運 転	表-21-1	人	0.32	0.32	0.34	0.35	0.35	0.37	0.35	0.33	生 松 太 鼓 落 し (横 木 材)	表-21-3	本	3.75	3.09	4.12	6.17	4.12	6.17	6.17	12.35	生 松 太 鼓 落 し (縦 木 材)	本	5.24			5.32			5.41		松 正 割 (角)	本	1.00	0.82	1.12	1.76	2.45				砕 石		m ³	0.43	0.52	0.80	1.72	2.44	3.24	3.84	4.78	諸 雑 費		%	5								計											機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	パ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 40 機械賃料数量 → 1.64
種 目	形状寸法	単位	呼び径 (mm)																																																																																																																																														
			150~350	400	450~600	700~1,000	1,100~1,200	1,350	1,500	1,650~1,800																																																																																																																																							
土 木 一 般 世 話 役		人	0.32	0.32	0.34	0.35	0.35	0.37	0.35	0.33																																																																																																																																							
型 枠 工		人	0.42	0.42	0.43	0.45	0.46	0.47	0.48	0.62																																																																																																																																							
普 通 作 業 員		人	0.32	0.32	0.34	0.45	0.48	0.50	0.57	0.58																																																																																																																																							
パ ッ ク ホ ウ 運 転	表-21-1	人	0.32	0.32	0.34	0.35	0.35	0.37	0.35	0.33																																																																																																																																							
生 松 太 鼓 落 し (横 木 材)	表-21-3	本	3.75	3.09	4.12	6.17	4.12	6.17	6.17	12.35																																																																																																																																							
生 松 太 鼓 落 し (縦 木 材)		本	5.24			5.32			5.41																																																																																																																																								
松 正 割 (角)		本	1.00	0.82	1.12	1.76	2.45																																																																																																																																										
砕 石		m ³	0.43	0.52	0.80	1.72	2.44	3.24	3.84	4.78																																																																																																																																							
諸 雑 費		%	5																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																														
パ ッ ク ホ ウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.28 m ³ /平積 0.2 m ³	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 40 機械賃料数量 → 1.64																																																																																																																																														

頁 35
改定趣旨 経年変化による改定

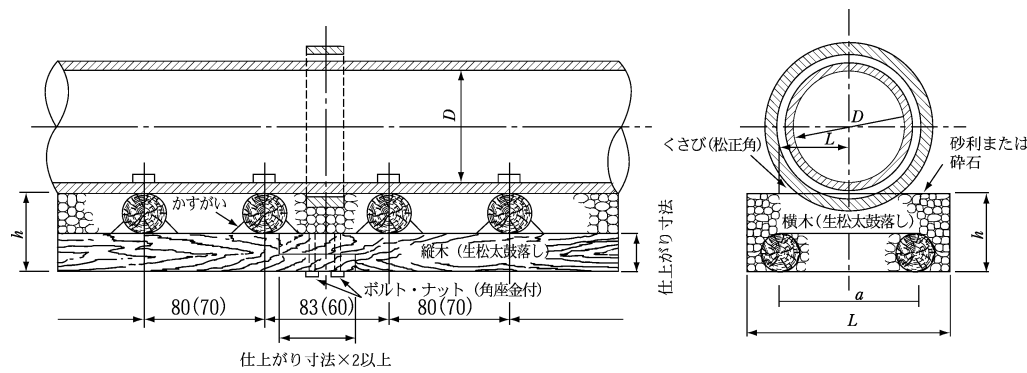
現 行

表-21-2 はしご胴木基礎材料表 (1m当り)

内径 (mm)	種目 形状	生松太鼓落し (横木材)	生松太鼓落し (縦木材)	松正割(角)
	長さ 末口 仕上げ m cm cm	長さ 末口 仕上げ m cm cm	長さ 末口 仕上げ m cm cm	長さ 末口 仕上げ m cm cm
250~350		1.8×10.5×7.5 0.0075m ³	4.0×12.0×9.0 0.0304m ³	4.0×6.0×6.0 0.0014m ³
400		1.8×12.0×9.0 0.0080m ³	4.0×12.0×9.0 0.0304m ³	4.0×6.0×6.0 0.0012m ³
450~600		1.8×12.0×9.0 0.0107m ³	4.0×12.0×9.0 0.0304m ³	4.0×6.0×6.0 0.0016m ³
700~1,000		1.8×15.0×12.0 0.0253m ³	4.0×15.0×12.0 0.0479m ³	4.0×7.5×7.5 0.0040m ³
1,100~1,200		4.0×15.0×12.0 0.0370m ³	4.0×15.0×12.0 0.0479m ³	4.0×7.5×7.5 0.0056m ³
1,350		3.0×15.0×12.0 0.0420m ³	4.0×15.0×12.0 0.0479m ³	4.0×7.5×7.5 0.0056m ³
1,500		3.0×18.0×15.0 0.0599m ³	4.0×18.0×15.0 0.0703m ³	4.0×9.0×9.0 0.0080m ³
1,650~1,800		1.8×18.0×15.0 0.0716m ³	4.0×18.0×15.0 0.0703m ³	4.0×9.0×9.0 0.0080m ³

備考 上段：形状
下段：換算立方メートル

はしご胴木基礎 (鉄筋コンクリート管 内径 250~1,800mm)



() 内数値は長さ 2,000mm 管

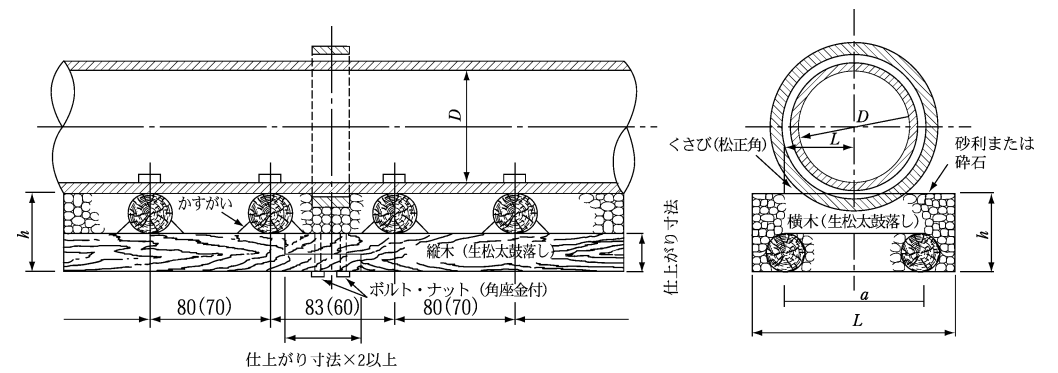
改 定

表-21-3 はしご胴木基礎材料表 (参考) (10m当り)

呼び径 (mm)	種目 形状	生松太鼓落し (横木材)	生松太鼓落し (縦木材)	松正割(角)
	長さ 末口 仕上げ m cm cm	長さ 末口 仕上げ m cm cm	長さ 末口 仕上げ m cm cm	長さ 末口 仕上げ m cm cm
150~350		1.8×10.5×7.5 0.075m ³	4.0×12.0×9.0 0.304m ³	4.0×6.0×6.0 0.014m ³
400		1.8×12.0×9.0 0.080m ³	4.0×12.0×9.0 0.304m ³	4.0×6.0×6.0 0.012m ³
450~600		1.8×12.0×9.0 0.107m ³	4.0×12.0×9.0 0.304m ³	4.0×6.0×6.0 0.016m ³
700~1,000		1.8×15.0×12.0 0.253m ³	4.0×15.0×12.0 0.479m ³	4.0×7.5×7.5 0.040m ³
1,100~1,200		4.0×15.0×12.0 0.370m ³	4.0×15.0×12.0 0.479m ³	4.0×7.5×7.5 0.056m ³
1,350		3.0×15.0×12.0 0.420m ³	4.0×15.0×12.0 0.479m ³	4.0×7.5×7.5 0.056m ³
1,500		3.0×18.0×15.0 0.599m ³	4.0×18.0×15.0 0.703m ³	4.0×9.0×9.0 0.080m ³
1,650~1,800		1.8×18.0×15.0 0.716m ³	4.0×18.0×15.0 0.703m ³	4.0×9.0×9.0 0.080m ³

備考 上段：形状
下段：換算立方メートル

はしご胴木基礎 (呼び径 150~1,800mm)



() 内数値は長さ 2,000mm 管

頁 改定趣旨

現 行

改 定

35 経年変化による改定

表-21-3 はしご胴木基礎寸法表

内径(D) (mm)	縦木間隔(a) (mm)	基礎幅(L) (mm)	基礎厚(h) (mm)	くさび長さ(L') (mm)
250~350	300	450	165	150
400	300	450	180	150
450~650	400	600	180	200
700~1,000	600	900	240	300
1,100~1,200	800	1,200	240	400
1,350	1,000	1,500	240	400
1,500	1,000	1,500	300	400
1,650~1,800	1,200	1,800	300	400

表-21-4 はしご胴木基礎寸法表 (参考)

呼び径(mm)	縦木間隔(a) (mm)	基礎幅(L) (mm)	基礎厚(h) (mm)	くさび長さ(L') (mm)
150~350	300	450	165	150
400	300	450	180	150
450~600	400	600	180	200
700~1,000	600	900	240	300
1,100~1,200	800	1,200	240	400
1,350	1,000	1,500	240	400
1,500	1,000	1,500	300	400
1,650~1,800	1,200	1,800	300	400

頁 改定趣旨 現 行

改 定

45 指定事項の修正

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
油 圧 シ ョ ベ ル 装 着 式 パイプロハンマ杭打機	最大起振力 88.3kN (普通型) 49.0kN (低振動型)	機-20	運 転 労 務 数 量 →1.00 燃 料 消 費 量 →63 油圧ショベル山積 0.5m ³ /平積 0.4m ³ 機 械 損 料 1 名 称 排 出 ガ ス 対 策 型 (第 1 次 基 準 値) → 油 圧 シ ョ ベ ル 山 積 0.5m ³ /平 積 0.4m ³ 機 械 損 料 数 量 →1.50 機 械 損 料 2 名 称 →油 圧 シ ョ ベ ル 装 着 式 (超 低 騒 音 型) パイプロハンマ 最大起振力 88.3kN (普通型) 油 圧 シ ョ ベ ル 装 着 式 ・ 可 変 超 高 周 波 型 パイプロハンマ 最大起振力 49.0kN (低振動型) 機 械 損 料 数 量 →1.50
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-21	運 転 労 務 数 量 →1.00 燃 料 消 費 量 →23 機 械 損 料 数 量 →1.02

備考 油圧ショベルの損料はバックホウの損料とする。

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
油 圧 シ ョ ベ ル 装 着 式 パイプロハンマ杭打機	最大起振力 88.3kN (普通型) 49.0kN (低振動型)	機-20	運 転 労 務 数 量 →1.00 燃 料 消 費 量 →63 油 圧 シ ョ ベ ル 山 積 0.5m ³ /平 積 0.4m ³ 機 械 損 料 1 名 称 排 出 ガ ス 対 策 型 (第 1 次 基 準 値) → 油 圧 シ ョ ベ ル 山 積 0.5m ³ /平 積 0.4m ³ 機 械 損 料 数 量 →1.64 機 械 損 料 2 名 称 →油 圧 シ ョ ベ ル 装 着 式 (超 低 騒 音 型) パイプロハンマ 最大起振力 88.3kN (普通型) 油 圧 シ ョ ベ ル 装 着 式 ・ 可 変 超 高 周 波 型 パイプロハンマ 最大起振力 49.0kN (低振動型) 機 械 損 料 数 量 →1.50
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-21	運 転 労 務 数 量 →1.00 燃 料 消 費 量 →23 機 械 損 料 数 量 →1.06

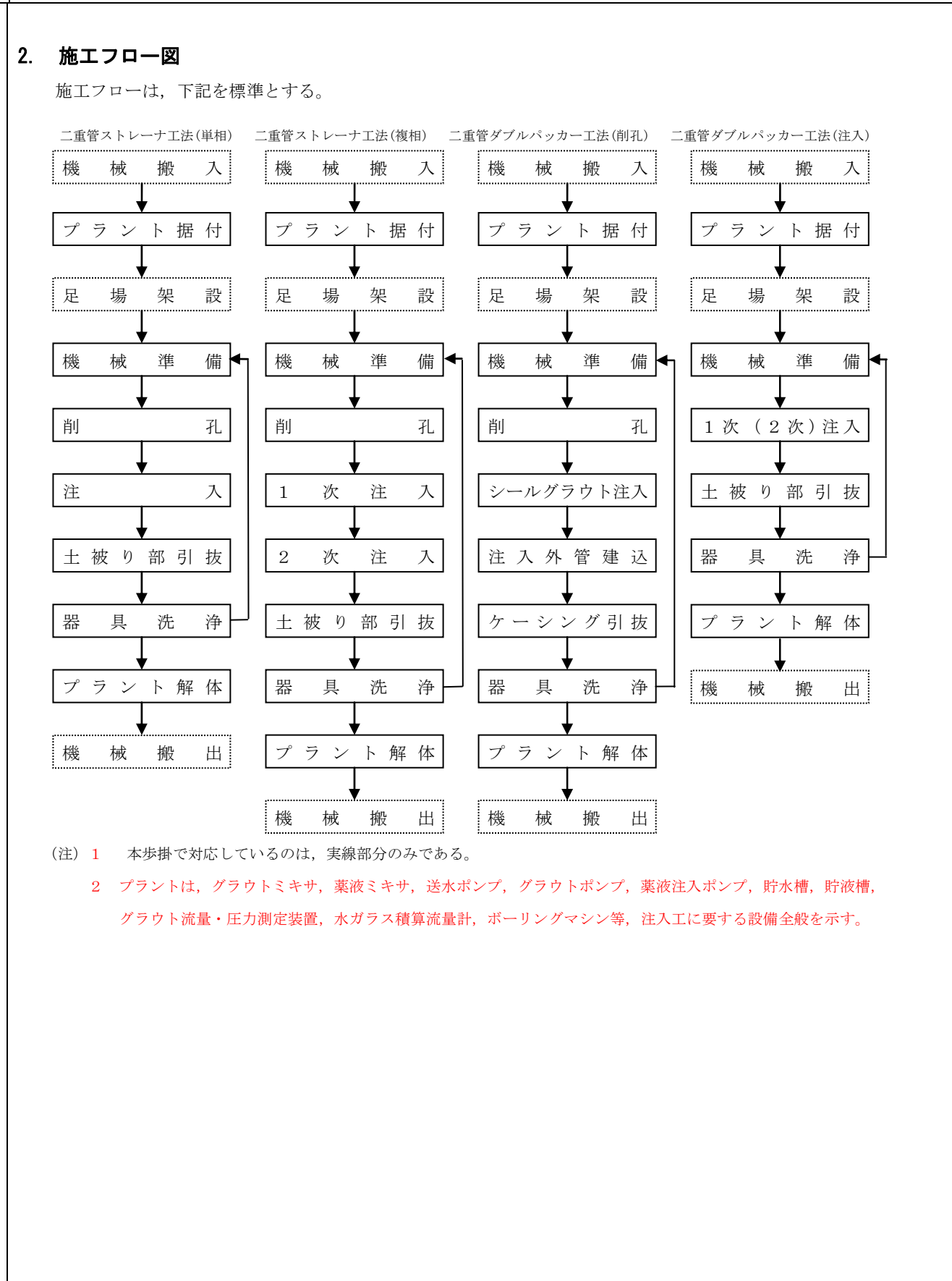
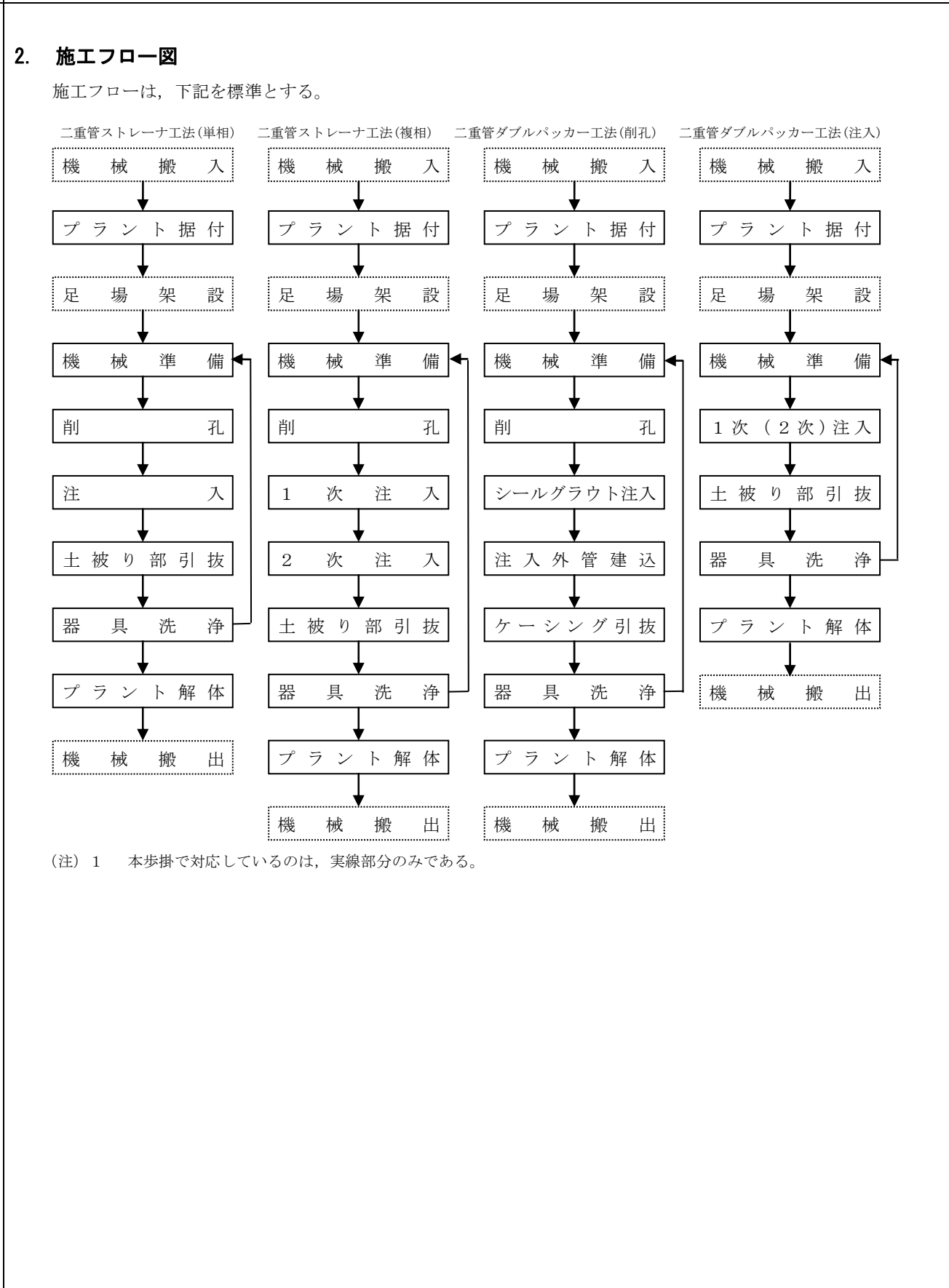
備考 油圧ショベルの損料はバックホウの損料とする。

頁 改定趣旨

現 行

改 定

59 注記の追加



頁 改定趣旨 現 行

60 規格の修正

5. 機種を選定

機械・規格は、次表を標準とする。

表-39-1 二重管ストレナー工法の機種を選定

機 種	規 格	単 位	数 量			
			単相方式		複相方式	
			2セット	4セット	2セット	4セット
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW 級	台	2	4	2	4
薬液注入ポンプ	5~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	台	2	4	2	4
水ガラス積算流量計	0~50ℓ/min	台	備考2 (1)	備考2 (1)	備考2 (1)	備考2 (1)

備考 1 施工本数が 100 本未満の場合は 2 セット、100 本以上の場合は 4 セットを標準とする。
 2 水ガラス積算流量計は、総注入量 500kℓ 以上の場合に計上する。

表-39-2 二重管ダブルパッカー工法の機種を選定

機 種	規 格	単 位	数 量					
			削 孔	一次注入		二次注入		
				セメント ベントナ イト注入	溶 液 注 入	液 機 系 入	溶 液 注 入	液 機 系 入
			1セット	2セット	4セット	4セット	4セット	
ボーリングマシン	ロータリーパーカッション式クローラ型 81kW 級	台	1	2	-	-	-	
薬液注入ポンプ	0~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	台	-	-	2	2	2	
ゲルミキサ	300ℓ×1槽	台	-	-	-	1	-	
ミキシングプラント	3,000ℓ/h	台	-	-	-	-	1	
水ガラス積算流量計	0~50ℓ/min	台	-	-	-	備考2 (1)	備考2 (1)	

備考 1 削孔は施工本数が 200 本未満の場合は 1 セット、200 本以上の場合は 2 セットを標準とする。
 2 水ガラス積算流量計は、総注入量 500kℓ 以上の場合に計上する。

工 種 名 C-39 薬液注入

改 定

5. 機種を選定

機械・規格は、次表を標準とする。

表-39-1 二重管ストレナー工法の機種を選定

機 種	規 格	単 位	数 量			
			単相方式		複相方式	
			2セット	4セット	2セット	4セット
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW 級	台	2	4	2	4
薬液注入ポンプ	吐出量 5~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	台	2	4	2	4
水ガラス積算流量計	0~50ℓ/min	台	備考2 (1)	備考2 (1)	備考2 (1)	備考2 (1)

備考 1 施工本数が 100 本未満の場合は 2 セット、100 本以上の場合は 4 セットを標準とする。
 2 水ガラス積算流量計は、総注入量 500kℓ 以上の場合に計上する。

表-39-2 二重管ダブルパッカー工法の機種を選定

機 種	規 格	単 位	数 量					
			削 孔	一次注入		二次注入		
				セメント ベントナ イト注入	溶 液 注 入	液 機 系 入	溶 液 注 入	液 機 系 入
			1セット	2セット	4セット	4セット	4セット	
ボーリングマシン	ロータリーパーカッション式クローラ型 81kW 級	台	1	2	-	-	-	
薬液注入ポンプ	吐出量 0~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	台	-	-	2	2	2	
ゲルミキサ	300ℓ×1槽	台	-	-	-	1	-	
ミキシングプラント	3,000ℓ/h	台	-	-	-	-	1	
水ガラス積算流量計	0~50ℓ/min	台	-	-	-	備考2 (1)	備考2 (1)	

備考 1 削孔は施工本数が 200 本未満の場合は 1 セット、200 本以上の場合は 2 セットを標準とする。
 2 水ガラス積算流量計は、総注入量 500kℓ 以上の場合に計上する。

現 行

改 定

62 備考の追加

6. 編成人員
 薬液注入工の日当り編成人員は、次表を標準とする。

表-39-3 二重管ストレーナ工法の日当り編成人員 (人)

工 法	セット数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員
単相方式	2セット	1	3	2
	4セット	1	6	2
複相方式	2セット	1	3	2
	4セット	1	6	2

表-39-4 二重管ダブルパッカー工法の日当り編成人員 (人)

条 件	セット数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員
削 孔 時	1セット	1	3	1
	2セット	1	5	2
一次注入時	4セット	1	5	2
二次注入時	4セット	1	5	2

備考 上表は削孔時1セット・2セット分、一次注入時及び二次注入時は4セット分の人員である。

6. 編成人員
 薬液注入工の日当り編成人員は、次表を標準とする。

表-39-3 二重管ストレーナ工法の日当り編成人員 (人)

工 法	セット数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員
単相方式	2セット	1	3	2
	4セット	1	6	2
複相方式	2セット	1	3	2
	4セット	1	6	2

表-39-4 二重管ダブルパッカー工法の日当り編成人員 (人)

条 件	セット数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員
削 孔 時	1セット	1	3	1
	2セット	1	5	2
一次注入時	4セット	1	5	2
二次注入時	4セット	1	5	2

備考 1 上表は削孔時1セット・2セット分、一次注入時及び二次注入時は4セット分の人員である。
 2 注入材等の混合に要する労務を含む。

68 規格の修正

(1) 固定設備
 1) 注入設備据付・解体
 注入設備の据付・解体（搬入・搬出時）の歩掛は、次表とする。

表-39-21 注入設備 据付・解体歩掛 (地上) (1現場当り)

名 称	単 位	規 格	二重管ストレーナ工法		二重管ダブルパッカー工法		
			2セット	4セット	削 孔		注 入
					1セット	2セット	
土 木 一 般 世 話 役	人		2.2	2.7	1.5	1.5	3.1
特 殊 作 業 員	人		8.2	13.3	4.6	6.2	11.6
普 通 作 業 員	人		3.4	5.6	1.5	2.3	3.9
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	時間	4 t級 2.9 t	13	17	6	6	19

(1) 固定設備
 1) 注入設備据付・解体
 注入設備の据付・解体（搬入・搬出時）の歩掛は、次表とする。

表-39-21 注入設備 据付・解体歩掛 (地上) (1現場当り)

名 称	単 位	規 格	二重管ストレーナ工法		二重管ダブルパッカー工法		
			2セット	4セット	削 孔		注 入
					1セット	2セット	
土 木 一 般 世 話 役	人		2.2	2.7	1.5	1.5	3.1
特 殊 作 業 員	人		8.2	13.3	4.6	6.2	11.6
普 通 作 業 員	人		3.4	5.6	1.5	2.3	3.9
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	時間	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	13	17	6	6	19

頁 改定趣旨 現 行

改 定

68 規格の修正

2) 注入設備移設

注入設備を中心に半径 50mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、注入設備を移設しなければならない場合の歩掛は次表とする。

注入設備を中心に半径 50mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、注入設備を移設しなければならない場合の歩掛は次表とする。

表-39-22 注入設備 移設歩掛 (地上) (1回当り)

表-39-22 注入設備 移設歩掛 (地上) (1回当り)

名 称	単 位	規 格	二重管ストレナーナ工法		二重管ダブルパッカー工法		
			2セット	4セット	削 孔		注 入
					1セット	2セット	4セット
土 木 一 般 世 話 役	人		1.3	2.0	1.0	1.0	2.0
特 殊 作 業 員	人		5.5	8.5	3.0	4.0	7.5
普 通 作 業 員	人		2.2	3.5	1.0	1.5	2.5
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	時間	4 t級 2.9 t	8	11	4	4	12

名 称	単 位	規 格	二重管ストレナーナ工法		二重管ダブルパッカー工法		
			2セット	4セット	削 孔		注 入
					1セット	2セット	4セット
土 木 一 般 世 話 役	人		1.3	2.0	1.0	1.0	2.0
特 殊 作 業 員	人		5.5	8.5	3.0	4.0	7.5
普 通 作 業 員	人		2.2	3.5	1.0	1.5	2.5
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	時間	ベーストラック4 t級 吊能力 2.9 t	8	11	4	4	12

現 行

改 定

69 規格の修正

(2) 移動設備

注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。

表-39-23 二重管ストレーナ工法注入設備 据付・解体歩掛 (車上) (1現場当り)

名 称	単 位	規 格	二重管ストレーナ工法 (車上)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役	人		2.0	
特 殊 作 業 員	人		2.6	
普 通 作 業 員	人		3.7	
ト ラ ッ ク 運 転	時間	クレーン装置付 4 t級 2.9 t	14.5	
ト ラ ッ ク 損 料	日	4~4.5 t 積	2.0×α	備考5
諸 雑 費	式		1	
小 計				
トラック損料 (注入時)	日			備考6
小 計				
計				

備考 1 上表は、薬液の調合・送液等に必要な注入設備の据付・解体に要するものである。

2 注入設備工は昼間施工とする。

3 上表は、2セット分の歩掛である。

4 本歩掛は、注入設備据付・解体の一切を含む。

5 据付・解体のトラック損料日数 = (注入設備据付日数 + 注入設備解体日数) × α

注入設備据付日数 = 1.0 日

注入設備解体日数 = 1.0 日

6 日数 = $\frac{\text{総注入量 } V(k\ell)}{1 \text{ 本当り注入量 } Q_s (k\ell/\text{本}) \times 1 \text{ 日当り施工本数}} \times \alpha$

α : 供用日の割増率

(2) 移動設備

注入設備の据付・解体の歩掛は、次表とする。

表-39-23 二重管ストレーナ工法注入設備 据付・解体歩掛 (車上) (1現場当り)

名 称	単 位	規 格	二重管ストレーナ工法 (車上)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役	人		2.0	
特 殊 作 業 員	人		2.6	
普 通 作 業 員	人		3.7	
ト ラ ッ ク 運 転	時間	クレーン装置付 ベーストラック 4 t級 吊能力 2.9 t	14.5	
ト ラ ッ ク 損 料	日	4~4.5 t 積	2.0×α	備考5
諸 雑 費	式		1	
小 計				
トラック損料 (注入時)	日			備考6
小 計				
計				

備考 1 上表は、薬液の調合・送液等に必要な注入設備の据付・解体に要するものである。

2 注入設備工は昼間施工とする。

3 上表は、2セット分の歩掛である。

4 本歩掛は、注入設備据付・解体の一切を含む。

5 据付・解体のトラック損料日数 = (注入設備据付日数 + 注入設備解体日数) × α

注入設備据付日数 = 1.0 日

注入設備解体日数 = 1.0 日

6 日数 = $\frac{\text{総注入量 } V(k\ell)}{1 \text{ 本当り注入量 } Q_s (k\ell/\text{本}) \times 1 \text{ 日当り施工本数}} \times \alpha$

α : 供用日の割増率

頁 改定趣旨 現 行 改 定

69 規格および備考の修正

12. 排水汚泥土処理
 注入排水，排土などのための処理設備が必要な場合は，次表とする。

表-39-24 排水汚泥土処理 (1日当り)

名 称	単 位	規 格	数 量
普 通 作 業 員	人		0.8
工事中水中モーターポンプ損料	日	φ50mm 2.2kW	1.0
アルカリ水中和装置損料	時間	処理能力 6 m ³ /h	6.8
水 槽 損 料	供用日	5 m ³	1.5
諸 雑 費 率	%		22

備考 1 本工種以外における工事で濁水処理施設を設け，かつその施設で本工種で発生した削孔水等の濁水を処理する場合は計上しない。
 2 諸雑費は電力に関する経費等であり，労務費及び機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 3 現場における中和剤材料費，排泥運搬の為のバキューム車及び処理費は，別途積上げるものとする。
 4 上表は二重管ストレーナ工法4セットまで，二重管ダブルパッカー工法削孔2セット，注入4セットまでとする。

12. 排水汚泥土処理
 注入排水，排土などのための処理設備が必要な場合は，次表とする。

表-39-24 排水汚泥土処理 (1日当り)

名 称	単 位	規 格	数 量
普 通 作 業 員	人		0.8
工事中水中モーターポンプ損料	日	φ50mm 全揚程 20m	1.0
アルカリ水中和装置損料	時間	炭酸ガス式 処理能力 6 m ³ /h	6.8
水 槽 損 料	供用日	5 m ³	1.5
諸 雑 費 率	%		22

備考 1 本工種以外における工事で濁水処理施設を設け，かつその施設で本工種で発生した削孔水等の濁水を処理する場合は計上しない。
 2 諸雑費は電力に関する経費等であり，労務費及び機械損料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 3 現場における中和剤材料費，排泥運搬のための汚泥吸排車及び処理費は，別途計上する。
 4 上表は二重管ストレーナ工法4セットまで，二重管ダブルパッカー工法削孔2セット，注入4セットまでとする。

69 記載の追加

14. その他
 本工法は，特許を有する工法の場合もあるので，必要に応じて特許料を計上する。

14. その他
 (1) 本工法は，特許を有する工法の場合もあるので，必要に応じて特許料を計上する。
 (2) 用水費については，現場条件を確認の上，必要に応じて別途計上する。

頁	改定趣旨	現 行					
70	形状寸法の修正	15. 単価表 (1) 二重管ストレーナ工法 1本当り D-39-1 薬液注入工 <div style="text-align: right;">(1本当り)</div>					
種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要	
土 木 一 般 世 話 役		人				1/N×a 表-39-3	
特 殊 作 業 員		人				1/N×a 表-39-3	
普 通 作 業 員		人				1/N×a 表-39-3	
注 入 材 料		ℓ				Q _s 式1 備考4	
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW 級	日				1/N×b 表-39-1	
薬液注入ポンプ損料	5~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	日				1/N×b 表-39-1	
水ガラス積算流量計損料	0~50ℓ/min	日				1/N×b 表-39-1 備考5	
削 孔 消 耗 材 料 費		式	1			表-39-17 備考6	
注 入 消 耗 材 料 費		式	1			表-39-18	
諸 雑 費		式	1			表-39-8	
特 許 料 金		式	1			必要に応じて計上	
計							
備考 1 N : 1日当り施工本数 2 a : 編成人員 3 b : 施工台数 4 Q _s : 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量(ℓ) 5 水ガラス積算流量計損料は、総注入量 500kl 以上の場合に計上する。 6 削孔消耗材料費は次式により算出する。 $P = L_1 \times P_1 + L_2 \times P_2 + L_3 \times P_3$ P : 削孔消耗材料費 (円/本) L ₁ : 礫質土部分削孔長 (m/本) L ₂ : 砂質土部分削孔長 (m/本) L ₃ : 粘性土部分削孔長 (m/本) P ₁ : 礫質土 1m当り削孔消耗材料費 (円/m) P ₂ : 砂質土 1m当り削孔消耗材料費 (円/m) P ₃ : 粘性土 1m当り削孔消耗材料費 (円/m)							

工 種 名	C-39 薬液注入					
改 定						
15. 単価表 (1) 二重管ストレーナ工法 1本当り D-39-1 薬液注入工 <div style="text-align: right;">(1本当り)</div>						
種 目	形状寸法	単位	数量	単価(円)	金額(円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				1/N×a 表-39-3
特 殊 作 業 員		人				1/N×a 表-39-3
普 通 作 業 員		人				1/N×a 表-39-3
注 入 材 料		ℓ				Q _s 式1 備考4
ボーリングマシン損料	油圧式 5.5kW 級	日				1/N×b 表-39-1
薬液注入ポンプ損料	吐出量 5~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	日				1/N×b 表-39-1
水ガラス積算流量計損料	0~50ℓ/min	日				1/N×b 表-39-1 備考5
削 孔 消 耗 材 料 費		式	1			表-39-17 備考6
注 入 消 耗 材 料 費		式	1			表-39-18
諸 雑 費		式	1			表-39-8
特 許 料 金		式	1			必要に応じて計上
計						
備考 1 N : 1日当り施工本数 2 a : 編成人員 3 b : 施工台数 4 Q _s : 二重管ストレーナ工法の1本当り注入量(ℓ) 5 水ガラス積算流量計損料は、総注入量 500kl 以上の場合に計上する。 6 削孔消耗材料費は次式により算出する。 $P = L_1 \times P_1 + L_2 \times P_2 + L_3 \times P_3$ P : 削孔消耗材料費 (円/本) L ₁ : 礫質土部分削孔長 (m/本) L ₂ : 砂質土部分削孔長 (m/本) L ₃ : 粘性土部分削孔長 (m/本) P ₁ : 礫質土 1m当り削孔消耗材料費 (円/m) P ₂ : 砂質土 1m当り削孔消耗材料費 (円/m) P ₃ : 粘性土 1m当り削孔消耗材料費 (円/m)						

頁	改定趣旨	現 行																																																																																		
70	規格の修正	<p>D-39-2 注入設備据付・解体工（地上） (1現場当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価(円)</th> <th>金 額(円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-21</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-21</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-21</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)</td> <td>4 t級 2.9 t</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-21</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-21	特 殊 作 業 員		人				表-39-21	普 通 作 業 員		人				表-39-21	ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	4 t級 2.9 t	時間				表-39-21	諸 雑 費		式	1			端数処理	計																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-21																																																																														
特 殊 作 業 員		人				表-39-21																																																																														
普 通 作 業 員		人				表-39-21																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	4 t級 2.9 t	時間				表-39-21																																																																														
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																														
計																																																																																				
71	規格の修正	<p>D-39-3 注入設備移設工（地上） (1回当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価(円)</th> <th>金 額(円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-22</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-22</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-22</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)</td> <td>4 t級 2.9 t</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-22</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-22	特 殊 作 業 員		人				表-39-22	普 通 作 業 員		人				表-39-22	ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	4 t級 2.9 t	時間				表-39-22	諸 雑 費		式	1			端数処理	計																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-22																																																																														
特 殊 作 業 員		人				表-39-22																																																																														
普 通 作 業 員		人				表-39-22																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	4 t級 2.9 t	時間				表-39-22																																																																														
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																														
計																																																																																				
		<p>D-39-4 注入設備据付・解体工（車上） (1現場当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価(円)</th> <th>金 額(円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)</td> <td>4 t級 2.9 t</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 損 料</td> <td>4~4.5 t積</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラック損料（注入時）</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>E-39-1</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 上記のトラック損料，トラック損料（注入時）は、「建設機械等損料算定表」の供用1日当り損料額（11）欄を用いること。</p>						種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-23	特 殊 作 業 員		人				表-39-23	普 通 作 業 員		人				表-39-23	ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	4 t級 2.9 t	時間				表-39-23	ト ラ ッ ク 損 料	4~4.5 t積	日				表-39-23	諸 雑 費		式	1			端数処理	小 計							トラック損料（注入時）		日				E-39-1	小 計							計						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要																																																																														
土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-23																																																																														
特 殊 作 業 員		人				表-39-23																																																																														
普 通 作 業 員		人				表-39-23																																																																														
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	4 t級 2.9 t	時間				表-39-23																																																																														
ト ラ ッ ク 損 料	4~4.5 t積	日				表-39-23																																																																														
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																														
小 計																																																																																				
トラック損料（注入時）		日				E-39-1																																																																														
小 計																																																																																				
計																																																																																				

工 種 名	C-39 薬液注入																																																																																		
改 定																																																																																			
	<p>D-39-2 注入設備据付・解体工（地上） (1現場当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価(円)</th> <th>金 額(円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-21</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-21</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-21</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-21</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-21	特 殊 作 業 員		人				表-39-21	普 通 作 業 員		人				表-39-21	ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	時間				表-39-21	諸 雑 費		式	1			端数処理	計																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-21																																																																													
特 殊 作 業 員		人				表-39-21																																																																													
普 通 作 業 員		人				表-39-21																																																																													
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	時間				表-39-21																																																																													
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																													
計																																																																																			
	<p>D-39-3 注入設備移設工（地上） (1回当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価(円)</th> <th>金 額(円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-22</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-22</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-22</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-22</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-22	特 殊 作 業 員		人				表-39-22	普 通 作 業 員		人				表-39-22	ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	時間				表-39-22	諸 雑 費		式	1			端数処理	計																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-22																																																																													
特 殊 作 業 員		人				表-39-22																																																																													
普 通 作 業 員		人				表-39-22																																																																													
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	時間				表-39-22																																																																													
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																													
計																																																																																			
	<p>D-39-4 注入設備据付・解体工（車上） (1現場当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価(円)</th> <th>金 額(円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)</td> <td>ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 損 料</td> <td>4~4.5 t積</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-23</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トラック損料（注入時）</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>E-39-1</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 上記のトラック損料，トラック損料（注入時）は、「建設機械等損料算定表」の供用1日当り損料額（11）欄を用いること。</p>						種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-23	特 殊 作 業 員		人				表-39-23	普 通 作 業 員		人				表-39-23	ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	時間				表-39-23	ト ラ ッ ク 損 料	4~4.5 t積	日				表-39-23	諸 雑 費		式	1			端数処理	小 計							トラック損料（注入時）		日				E-39-1	小 計							計						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要																																																																													
土 木 一 般 世 話 役		人				表-39-23																																																																													
特 殊 作 業 員		人				表-39-23																																																																													
普 通 作 業 員		人				表-39-23																																																																													
ト ラ ッ ク 運 転 (クレーン装置付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	時間				表-39-23																																																																													
ト ラ ッ ク 損 料	4~4.5 t積	日				表-39-23																																																																													
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																													
小 計																																																																																			
トラック損料（注入時）		日				E-39-1																																																																													
小 計																																																																																			
計																																																																																			

現 行

改 定

72 形状寸法の修正

D-39-7 一次注入工 (1本当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				1/N×a 表-39-4
特 殊 作 業 員		人				1/N×a 表-39-4
普 通 作 業 員		人				1/N×a 表-39-4
注 入 材 料		ℓ				Q _{p1} 式3 備考4
薬液注入ポンプ損料	0~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	日				1/N×b 表-39-2
注 入 消 耗 材 料 費		式	1			表-39-20
諸 雑 費		式	1			表-39-16
特 許 料 金		式	1			必要に応じて計上
計						

D-39-7 一次注入工 (1本当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				1/N×a 表-39-4
特 殊 作 業 員		人				1/N×a 表-39-4
普 通 作 業 員		人				1/N×a 表-39-4
注 入 材 料		ℓ				Q _{p1} 式3 備考4
薬液注入ポンプ損料	吐出力 0~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	日				1/N×b 表-39-2
注 入 消 耗 材 料 費		式	1			表-39-20
諸 雑 費		式	1			表-39-16
特 許 料 金		式	1			必要に応じて計上
計						

73 形状寸法の修正

D-39-8 二次注入工 (1本当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				1/N×a 表-39-4
特 殊 作 業 員		人				1/N×a 表-39-4
普 通 作 業 員		人				1/N×a 表-39-4
注 入 材 料		ℓ				Q _{p2} 式4 備考4
薬液注入ポンプ損料	0~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	日				1/N×b 表-39-2
ゲルミキサ損料	300ℓ×1槽	日				1/N×b 表-39-2 備考5
ミキシングプラント損料	3,000ℓ/h	日				1/N×b 表-39-2 備考6
水ガラス積算流量計損料	0~50ℓ/min	日				1/N×b 表-39-2 備考7
注 入 消 耗 材 料 費		式	1			表-39-20
諸 雑 費		式	1			表-39-16
特 許 料 金		式	1			必要に応じて計上
計						

D-39-8 二次注入工 (1本当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				1/N×a 表-39-4
特 殊 作 業 員		人				1/N×a 表-39-4
普 通 作 業 員		人				1/N×a 表-39-4
注 入 材 料		ℓ				Q _{p2} 式4 備考4
薬液注入ポンプ損料	吐出力 0~20ℓ/min×2 (9.8MPa)	日				1/N×b 表-39-2
ゲルミキサ損料	300ℓ×1槽	日				1/N×b 表-39-2 備考5
ミキシングプラント損料	3,000ℓ/h	日				1/N×b 表-39-2 備考6
水ガラス積算流量計損料	0~50ℓ/min	日				1/N×b 表-39-2 備考7
注 入 消 耗 材 料 費		式	1			表-39-20
諸 雑 費		式	1			表-39-16
特 許 料 金		式	1			必要に応じて計上
計						

頁	改定趣旨	現 行																																																																																		
73	規格の修正	<p>E-39-1 トラック損料（注入時） (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク 損 料 (ク レ ー ン 装 置 付)</td> <td>4 t級 2.9 t</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 損 料</td> <td>4~4.5 t積</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 上記のトラック損料（クレーン装置付）、トラック損料は、「建設機械等損料算定表」の供用1日当り損料額（11）欄を用いること。</p> <p>E-39-2 排水汚泥土処理工 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>工事中水モータポンプ損料</td> <td>φ50mm 2.2kW</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>アルカリ水中和装置損料</td> <td>処理能力6 m³/h</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>水 槽 損 料</td> <td>5 m³</td> <td>供用日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	ト ラ ッ ク 損 料 (ク レ ー ン 装 置 付)	4 t級 2.9 t	日	1				ト ラ ッ ク 損 料	4~4.5 t積	日	1				計							名 称	規 格	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	普 通 作 業 員		人				表-39-24	工事中水モータポンプ損料	φ50mm 2.2kW	日				表-39-24	アルカリ水中和装置損料	処理能力6 m ³ /h	時間				表-39-24	水 槽 損 料	5 m ³	供用日				表-39-24	諸 雑 費		式	1			表-39-24	計						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																														
ト ラ ッ ク 損 料 (ク レ ー ン 装 置 付)	4 t級 2.9 t	日	1																																																																																	
ト ラ ッ ク 損 料	4~4.5 t積	日	1																																																																																	
計																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																														
普 通 作 業 員		人				表-39-24																																																																														
工事中水モータポンプ損料	φ50mm 2.2kW	日				表-39-24																																																																														
アルカリ水中和装置損料	処理能力6 m ³ /h	時間				表-39-24																																																																														
水 槽 損 料	5 m ³	供用日				表-39-24																																																																														
諸 雑 費		式	1			表-39-24																																																																														
計																																																																																				
74	規格の修正	<p>16. 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付)</td> <td>4 t級 2.9 t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボ ー リ ン グ マ シ ン</td> <td>ロータリーバー カッション式 クローラ型 81kW級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→81 ℓ/日</td> </tr> </tbody> </table>						機 械 名	規 格	摘 用 単 価 表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付)	4 t級 2.9 t	機-1		ボ ー リ ン グ マ シ ン	ロータリーバー カッション式 クローラ型 81kW級	機-12	燃料消費量→81 ℓ/日																																																																	
機 械 名	規 格	摘 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																	
ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付)	4 t級 2.9 t	機-1																																																																																		
ボ ー リ ン グ マ シ ン	ロータリーバー カッション式 クローラ型 81kW級	機-12	燃料消費量→81 ℓ/日																																																																																	

工 種 名	C-39 薬液注入																																																																																		
改 定																																																																																			
<p>E-39-1 トラック損料（注入時） (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク 損 料 (ク レ ー ン 装 置 付)</td> <td>ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 損 料</td> <td>4~4.5 t積</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 上記のトラック損料（クレーン装置付）、トラック損料は、「建設機械等損料算定表」の供用1日当り損料額（11）欄を用いること。</p> <p>E-39-2 排水汚泥土処理工 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>工事中水モータポンプ損料</td> <td>φ50mm 2.2kW</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>アルカリ水中和装置損料</td> <td>炭酸ガス式 処理能力6 m³/h</td> <td>時間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>水 槽 損 料</td> <td>鋼板製簡易水槽5 m³</td> <td>供用日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-39-24</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	ト ラ ッ ク 損 料 (ク レ ー ン 装 置 付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	日	1				ト ラ ッ ク 損 料	4~4.5 t積	日	1				計							名 称	規 格	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	普 通 作 業 員		人				表-39-24	工事中水モータポンプ損料	φ50mm 2.2kW	日				表-39-24	アルカリ水中和装置損料	炭酸ガス式 処理能力6 m ³ /h	時間				表-39-24	水 槽 損 料	鋼板製簡易水槽5 m ³	供用日				表-39-24	諸 雑 費		式	1			表-39-24	計						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																													
ト ラ ッ ク 損 料 (ク レ ー ン 装 置 付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	日	1																																																																																
ト ラ ッ ク 損 料	4~4.5 t積	日	1																																																																																
計																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																													
普 通 作 業 員		人				表-39-24																																																																													
工事中水モータポンプ損料	φ50mm 2.2kW	日				表-39-24																																																																													
アルカリ水中和装置損料	炭酸ガス式 処理能力6 m ³ /h	時間				表-39-24																																																																													
水 槽 損 料	鋼板製簡易水槽5 m ³	供用日				表-39-24																																																																													
諸 雑 費		式	1			表-39-24																																																																													
計																																																																																			
<p>16. 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付)</td> <td>ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t</td> <td>機-1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボ ー リ ン グ マ シ ン</td> <td>ロータリーバー カッション式 クローラ型 81kW級</td> <td>機-12</td> <td>燃料消費量→81 ℓ/日</td> </tr> </tbody> </table>							機 械 名	規 格	摘 用 単 価 表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	機-1		ボ ー リ ン グ マ シ ン	ロータリーバー カッション式 クローラ型 81kW級	機-12	燃料消費量→81 ℓ/日																																																																	
機 械 名	規 格	摘 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																
ト ラ ッ ク (ク レ ー ン 装 置 付)	ベーストラック4 t級 吊能力2.9 t	機-1																																																																																	
ボ ー リ ン グ マ シ ン	ロータリーバー カッション式 クローラ型 81kW級	機-12	燃料消費量→81 ℓ/日																																																																																

79 削除

(3) モルタル練工

モルタル練工の歩掛は、次表を標準とする。

表-44-8 モルタル練工歩掛表 (1m³当り)

混 合 比	セ メ ン ト	砂	普通作業員
1 : 1	1,100 kg	0.75m ³	1.5 人
1 : 2	720 kg	0.95m ³	1.3 人
1 : 3	530 kg	1.05m ³	1.1 人

- 備考 1 本表の材料はロスを考慮した数字である。
 2 本表は材料小運搬及び練合を含む。
 3 本表は目地等の仕上げは含まれていない。
 4 本表は通常の養生費を含む。

(4) マンホール用型枠工

1) 型枠の製作・設置撤去歩掛

型枠の製作・設置撤去歩掛は、次表とする。

表-44-9 製作・設置撤去歩掛表 (100m²当り)

名 称	単 位	数 量
土 木 一 般 世 話 役	人	3.5
型 枠 工	人	13.5
普 通 作 業 員	人	11.1
諸 雑 費	%	15

- 備考 1 上記歩掛は、水抜きパイプの設置、はく離剤塗布及びケレン作業を含むものであるが、水抜きパイプの有無に関わらず適用できる。
 2 上記歩掛は、半径 5m以下の円形部分には適用しない。
 3 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持上(下)げ機械に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 4 水抜きパイプ材料は、必要量を別途計上する。

削 除

削 除

頁 改定趣旨

現 行

改 定

80 削除および番号の修正

2) 合板円形型枠の製作・設置撤去歩掛
合板円形型枠の製作・設置撤去歩掛は、次表とする。

表-44-10 製作・設置撤去歩掛表 (100m²当り)

名 称	単 位	鉄筋・無筋構造物
土 木 一 般 世 話 役	人	4.4
型 枠 工	人	20.6
普 通 作 業 員	人	17.5
諸 雑 費	%	14

備考 1 上記歩掛は、半径5m以下の合板円形型枠に適用する。
2 上記歩掛には、水抜きパイプの設置、はく離剤塗布及びケレン作業を含むものであるが、水抜きパイプの有無に関わらず適用できる。
3 諸雑費は、型枠用合板、型枠用金物、組立支持材、はく離剤及び電気ドリル、電動ノコギリ損料、電力に関する経費、仮設材の持上(下)げ機械に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
4 水抜きパイプ材料は、必要量を別途計上する。

3) マンホール用型枠
マンホールの円形部型枠については、円形鋼製型枠を標準とする。
マンホール用円形型枠の歩掛は、次表を標準とする。

表-44-11 マンホール用型枠の歩掛表 (10m²当り)

名 称	単 位	数 量
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5
型 枠 工	人	0.5
普 通 作 業 員	人	1.0
諸 雑 費	%	10

備考 1 取付管部の型枠面積の控除はしない。
2 諸雑費は、マンホール用鋼製型枠、松正割、杉板材、合板、はく離剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

(5) ブロック据付工

表-44-12 ブロック据付工歩掛表 (1個当り)

種 目	形状寸法	単 位	数 量	摘 要
			斜壁、直壁等、スラブ	
土 木 一 般 世 話 役		人	0.10	
特 殊 作 業 員		人	0.10	
普 通 作 業 員		人	0.20	
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日	0.10	
諸 雑 費		%	3	備考

備考 諸雑費は、モルタル工（配合 1:2、敷厚 1 cm）等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

削 除

(3) マンホール用型枠工
マンホール鋼製型枠の歩掛は、次表を標準とする。

表-44-8 マンホール鋼製型枠の歩掛表 (10m²当り)

名 称	単 位	数 量
土 木 一 般 世 話 役	人	0.5
型 枠 工	人	0.5
普 通 作 業 員	人	1.0
諸 雑 費	%	10

備考 1 取付管部の型枠面積の控除はしない。
2 諸雑費は、マンホール用鋼製型枠、松正割、杉板材、合板、はく離剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

(4) ブロック据付工

表-44-9 ブロック据付工歩掛表 (1個当り)

種 目	形状寸法	単 位	数 量	摘 要
			斜壁、直壁等、スラブ	
土 木 一 般 世 話 役		人	0.10	
特 殊 作 業 員		人	0.10	
普 通 作 業 員		人	0.20	
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日	0.10	
諸 雑 費		%	3	備考

備考 諸雑費は、モルタル工（配合 1:2、敷厚 1 cm）等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

頁 改定趣旨 現 行

81 番号の修正

(6) 蓋（受枠とも）及び調整コンクリートブロック据付工

表-44-13 蓋（受枠とも）及び調整コンクリートブロック据付工歩掛表 (1箇所当り)

種 目	形状寸法	単 位	数 量	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	0.13(0.08)	
特 殊 作 業 員		人	0.13(0.08)	
普 通 作 業 員		人	0.26(0.16)	
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日	0.13(0.08)	
諸 雑 費		%	6(5)	

- 備考 1 本歩掛は、蓋（受枠とも）と調整コンクリートブロック一組あたりの設置に適用する。
 2 諸雑費率は、モルタル工（配合 1:2、敷厚 1cm）等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 3 調整コンクリートブロックを使用しない場合には（ ）内の値を計上する。
 4 高流動性無収縮超早強モルタル及び受枠変形防止調整金具を使用する場合は別途計上する。

D-44~50-1 底部工

(1箇所当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
砕 石 基 礎 工	〇〇-40	m ²				E-44-1~2
コ ン ク リ ー ト 工		m ³				
モ ル タ ル 上 塗 工	配合 1 : 2	m ²				E-44-3
型 枠 工		m ²				E-44-5~7
計						

機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.13m ³ [平積 0.1m ³]	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→4.4 機械損料数量→0.17(日)
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.28m ³ [平積 0.2m ³]		運転労務数量→0.17 燃料消費量→7.2 機械損料数量→1.0
	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ [平積 0.35m ³]		運転労務数量→0.17 燃料消費量→11 機械損料数量→1.0
	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ [平積 0.6m ³]		運転労務数量→0.17 燃料消費量→18 機械損料数量→1.0

82 参照先の修正および指定事項の修正

工 種 名 B-11 現場打ちマンホール工 改 定

(5) 蓋（受枠とも）及び調整コンクリートブロック据付工

表-44-10 蓋（受枠とも）及び調整コンクリートブロック据付工歩掛表 (1箇所当り)

種 目	形状寸法	単 位	数 量	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	0.13(0.08)	
特 殊 作 業 員		人	0.13(0.08)	
普 通 作 業 員		人	0.26(0.16)	
トラッククレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 4.9 t 吊	日	0.13(0.08)	
諸 雑 費		%	6(5)	

- 備考 1 本歩掛は、蓋（受枠とも）と調整コンクリートブロック一組あたりの設置に適用する。
 2 諸雑費率は、モルタル工（配合 1:2、敷厚 1cm）等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 3 調整コンクリートブロックを使用しない場合には（ ）内の値を計上する。
 4 高流動性無収縮超早強モルタル及び受枠変形防止調整金具を使用する場合は別途計上する。

D-44~50-1 底部工

(1箇所当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
砕 石 基 礎 工	〇〇-40	m ²				E-44-1~2
コ ン ク リ ー ト 工		m ³				
モ ル タ ル 上 塗 工	配合 1 : 〇	m ²				E-44-3
型 枠 工		m ²				E-44-5 (土木工事標準歩掛)
合 板 円 形 型 枠 工		m ²				E-44-6 (土木工事標準歩掛)
マンホール鋼製型枠工		m ²				E-44-7
計						

備考 型枠工および合板円形型枠工は、「土木工事標準歩掛（コンクリート工-型枠工-型枠工）」による。

機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
小 型 バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.13m ³ [平積 0.1m ³]	機-1	運転労務数量→0.17 燃料消費量→3.8 機械損料数量→0.17(日)
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.28m ³ [平積 0.2m ³]		運転労務数量→0.17 燃料消費量→6.3 機械損料数量→1.0
	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準値) 山積 0.45m ³ [平積 0.35m ³]		運転労務数量→0.17 燃料消費量→9.2 機械損料数量→1.0
	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準値) 山積 0.8m ³ [平積 0.6m ³]		運転労務数量→0.17 燃料消費量→16 機械損料数量→1.0

頁	改定趣旨	現 行						
83	参照先の修正および削除	E-44-3 モルタル上塗り工 (配合1:0) (マンホール用) (1m ² 当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		左 官		人				表-44-7
		普 通 作 業 員		人				表-44-7
		モ ル タ ル 練 工		m ³				E-44-4
		諸 雑 費		式	1			端数処理
		計						
		E-44-4 モルタル練工 (配合1:0) (1m ³ 当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		普 通 作 業 員		人				表-44-8
		セ メ ン ト		kg				表-44-8
		砂		m ³				表-44-8
		諸 雑 費		式	1			端数処理
		計						
		(2) 型枠工						
		E-44-5 型枠工 (1m ² 当り)						
		名 称	規 格	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-9
		型 枠 工		人				表-44-9
		普 通 作 業 員		人				表-44-9
		諸 雑 費		式	1			表-44-9
		計						100m ² 当り
		1 m ² 当 り						計/100m ²

工 種 名	B-11 現場打ちマンホール工					
改 定						
E-44-3 モルタル上塗り工 (配合1:0) (マンホール用) (1m ² 当り)						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
左 官		人				表-44-7
普 通 作 業 員		人				表-44-7
モ ル タ ル 練 工		m ³				E-44-4 (土木工事標準歩掛)
諸 雑 費		式	1			端数処理
計						
備考 モルタル練工は、「土木工事標準歩掛 (コンクリート工-コンクリート工-モルタル練)」による。						
削 除						
削 除						

現 行

83 削除

E-44-6 合板円形型枠工 (1m²当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-10
型 枠 工		人				表-44-10
普 通 作 業 員		人				表-44-10
諸 雑 費		式	1			表-44-10
計						100m ² 当り
1 m ² 当 り						計/100m ²

84 参照先の修正

E-44-7 マンホール鋼製型枠工 (1m²当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-11
型 枠 工		人				表-44-11
普 通 作 業 員		人				表-44-11
諸 雑 費		式	1			表-44-11
計						10m ² 当り
1 m ² 当 り						計/10m ²

(3) 壁立上がり工

D-44~50-2 壁立上がり工 (平均コンクリート壁高 m)

(1箇所当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
足 掛 け 金 物		個				
型 枠 工		m ²				E-44-5~7
コ ン ク リ ー ト 工		m ³				
諸 雑 費		式	1			端数処理
計						

備考 壁上がり部に削孔して足掛け金物を取り付ける場合は、1個あたり特殊作業員0.05人、普通作業員0.05人を計上する。

工 種 名 B-11 現場打ちマンホール工

改 定

削 除

E-44-7 マンホール鋼製型枠工 (1m²当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-8
型 枠 工		人				表-44-8
普 通 作 業 員		人				表-44-8
諸 雑 費		式	1			表-44-8
計						10m ² 当り
1 m ² 当 り						計/10m ²

(2) 壁立上がり工

D-44~50-2 壁立上がり工 (平均コンクリート壁高 m)

(1箇所当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価(円)	金 額(円)	摘 要
足 掛 け 金 物		個				
型 枠 工		m ²				E-44-5 (土木工事標準歩掛)
合 板 円 形 型 枠 工		m ²				E-44-6 (土木工事標準歩掛)
マンホール鋼製型枠工		m ²				E-44-7
コ ン ク リ ー ト 工		m ³				
諸 雑 費		式	1			端数処理
計						

備考1 壁上がり部に削孔して足掛け金物を取り付ける場合は、1個あたり特殊作業員0.05人、普通作業員0.05人を計上する。

2 型枠工および合板円形型枠工は、「土木工事標準歩掛 (コンクリート工-型枠工-型枠工)」による。

頁	改定趣旨	現 行																																																																																																							
84	参照先の修正	<p>D-44-3 ブロック据付工 (斜壁, 直壁等又はスラブの作業) (1個当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-12</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-12</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-12</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-44-12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>D-44-4 蓋 (受枠とも) 及び調整コンクリートブロック据付工 (1組当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-13</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-13</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-13</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-13</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-44-13</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-12	特 殊 作 業 員		人				表-44-12	普 通 作 業 員		人				表-44-12	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日				表-44-12	諸 雑 費		式	1			表-44-12	計							種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-13	特 殊 作 業 員		人				表-44-13	普 通 作 業 員		人				表-44-13	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日				表-44-13	諸 雑 費		式	1			表-44-13	計						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-12																																																																																																			
特 殊 作 業 員		人				表-44-12																																																																																																			
普 通 作 業 員		人				表-44-12																																																																																																			
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日				表-44-12																																																																																																			
諸 雑 費		式	1			表-44-12																																																																																																			
計																																																																																																									
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																																																			
土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-13																																																																																																			
特 殊 作 業 員		人				表-44-13																																																																																																			
普 通 作 業 員		人				表-44-13																																																																																																			
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日				表-44-13																																																																																																			
諸 雑 費		式	1			表-44-13																																																																																																			
計																																																																																																									

工 種 名	B-11 現場打ちマンホール工																																																																																																							
改 定																																																																																																								
	<p>D-44-3 ブロック据付工 (斜壁, 直壁等又はスラブの作業) (1個当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-9</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-9</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-44-9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>D-44-4 蓋 (受枠とも) 及び調整コンクリートブロック据付工 (1組当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-10</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-10</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 4.9t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-44-10</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-44-10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-9	特 殊 作 業 員		人				表-44-9	普 通 作 業 員		人				表-44-9	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日				表-44-9	諸 雑 費		式	1			表-44-9	計							種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-10	特 殊 作 業 員		人				表-44-10	普 通 作 業 員		人				表-44-10	ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日				表-44-10	諸 雑 費		式	1			表-44-10	計						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-9																																																																																																		
特 殊 作 業 員		人				表-44-9																																																																																																		
普 通 作 業 員		人				表-44-9																																																																																																		
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日				表-44-9																																																																																																		
諸 雑 費		式	1			表-44-9																																																																																																		
計																																																																																																								
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																																																		
土 木 一 般 世 話 役		人				表-44-10																																																																																																		
特 殊 作 業 員		人				表-44-10																																																																																																		
普 通 作 業 員		人				表-44-10																																																																																																		
ト ラ ッ ク ク レ ー ン 賃 料	油圧伸縮ジブ型 4.9t吊	日				表-44-10																																																																																																		
諸 雑 費		式	1			表-44-10																																																																																																		
計																																																																																																								

頁	改定趣旨	現 行
一	新規制定	
新 規		

改 定							
A-10 付帯工							
(一式)							
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	
舗 装 撤 去 工		式	1			B-51 (下位代価なし)	
管 路 土 工		式	1			B-1	
舗装復旧工 (種別毎)		式	1			B-52 (下位代価なし)	
舗装仮復旧工 (種別毎)		式	1			B-200 (下位代価なし)	
区 画 線 工		式	1			B-210 (下位代価なし)	
道路附属物撤去工		式	1			B-53 (下位代価なし)	
道路附属物復旧工		式	1			B-54 (下位代価なし)	
道 路 植 栽 工		式	1			B-220 (下位代価なし)	
既設構造物撤去工		式	1			B-230	
計							
B-230 既設構造物撤去工							
(一式)							
種 目	形 状 寸 法	単 位	総括表 単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
既 設 構 造 物 撤 去		mor 箇所	mor 箇所				C-1070 (下位代価なし)
既 設 管 撤 去		m	m				C-1071
既 設 人 孔 撤 去		箇所	箇所				C-1072 (下位代価なし)
既 設 汚 水 ま す 撤 去		箇所	箇所				C-1073 (下位代価なし)
コ ン ク リ ー ト 塊 運 搬 処 理		m ³	m ³				C-1080 (下位代価なし)
計							

頁	改定趣旨	現 行
一	新規制定	新 規

工 種 名	C-1071 管撤去工						
改 定							
<p>C-1071 既設管撤去 (m)</p>							
種 目	形 状 寸 法	単 位	総括表 単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鉄筋コンクリート管 (呼び径○○mm)		m	m				D-1071-1
硬質塩化ビニル管 (呼び径○○mm)		m	m				D-1071-2
陶 管 (呼び径○○mm)		m	m				D-1071-3
計							
<p>1. 適用範囲</p> <p>本歩掛は、下水道工事既設管撤去の呼び径100mm以上700mm以下の鉄筋コンクリート管の撤去作業、呼び径100mm以上450mm以下の硬質塩化ビニル管の撤去作業、呼び径100mm以上350mm以下の陶管の撤去作業に適用し、人力による部分破碎や切断及び機械による吊上げ積込を標準とする。なお、撤去管の運搬・処分は別途計上すること。</p> <p>2. 使用機種</p> <p>撤去管の吊上げ積込に使用する機種は、次表を標準とする。ただし、作業幅、急斜面等現場状況により次表が適用できない場合は、別途考慮すること。</p>							
<p>表-1071-1 標準使用機種</p>							
管種	呼び径	使用機械					
鉄筋コンクリート管	φ100～φ700	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ /平積0.2m ³					
硬質塩化ビニル管	φ100～φ450	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ /平積0.2m ³					
陶 管	φ100～φ350	バックホウ クローラ型 クレーン機能付 吊能力1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)山積0.28m ³ /平積0.2m ³					

頁	改定趣旨	現 行
一	新規制定	新 規

工 種 名	C-1071 管撤去工											
改 定												
3. 施工歩掛												
鉄筋コンクリート管撤去歩掛は、次表とする。												
表-1071-2 鉄筋コンクリート管撤去歩掛												(10m当り)
種 目	単 位	呼び径(mm)										
		100	150	200	250	300	350	400	450	500	600	700
土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	0.11	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16	0.17	0.18	0.21	0.24
普 通 作 業 員	人	0.11	0.11	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16	0.34	0.36	0.42	0.48
バ ッ ク ホ ウ 運 転	日	0.04	0.04	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10
諸 雑 費	%	1										
備考 1 歩掛は、管の撤去、管の吊上げ積込作業であり、掘削、管基礎撤去、埋戻し、仮排水等は含まない。 2 諸雑費は、ハンドブレイカー等の費用であり、労務費の合計に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。												
硬質塩化ビニル管撤去歩掛は、次表とする。												
表-1071-3 硬質塩化ビニル管撤去歩掛												(10m当り)
種 目	単 位	呼び径(mm)										
		100	150	200	250	300	350	400	450			
土 木 一 般 世 話 役	人	0.09	0.12	0.15	0.18	0.20	0.23	0.26	0.29			
普 通 作 業 員	人	0.09	0.12	0.15	0.36	0.40	0.46	0.52	0.58			
バ ッ ク ホ ウ 運 転	日	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.07	0.07			
諸 雑 費	%	3			4							
備考 1 歩掛は、管の撤去、管の吊上げ積込作業であり、掘削、管基礎撤去、埋戻し、仮排水等は含まない。 2 諸雑費は、サンダー等の費用であり、労務費の合計に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。												
陶管撤去歩掛は、次表とする。												
表-1071-4 陶管撤去歩掛												(10m当り)
種 目	単 位	呼び径(mm)										
		100	150	200	250	300	350					
土 木 一 般 世 話 役	人	0.11	0.13	0.16	0.19	0.24	0.28					
普 通 作 業 員	人	0.11	0.13	0.16	0.19	0.24	0.28					
バ ッ ク ホ ウ 運 転	日	0.03	0.04	0.05	0.06	0.07	0.08					
諸 雑 費	%	3										
備考 1 歩掛は、管の撤去、管の吊上げ積込作業であり、掘削、管基礎撤去、埋戻し、仮排水等は含まない。 2 諸雑費は、サンダー等の費用であり、労務費の合計に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。												

頁	改定趣旨	現 行	工 種 名	C-1071 管撤去工																																																																																																	
一	新規制定	新 規	改 定																																																																																																		
			<p>4. 単価表</p> <p>(1) 鉄筋コンクリート管撤去工</p> <p>D-1071-1 鉄筋コンクリート管撤去工</p> <p style="text-align: right;">(1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-1071-2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-1071-2</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28m³/平積 0.2m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-1071-1, 表-1071-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-1071-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1 m 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 硬質塩化ビニル管撤去工</p> <p>D-1071-2 硬質塩化ビニル管撤去工</p> <p style="text-align: right;">(1m当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-1071-3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-1071-3</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28m³/平積 0.2m³</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-1071-1, 表-1071-3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>表-1071-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>10m当り</td> </tr> <tr> <td>1 m 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/10m</td> </tr> </tbody> </table>		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-1071-2	普 通 作 業 員		人				表-1071-2	パ ッ ク ホ ウ 運 転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	日				表-1071-1, 表-1071-2	諸 雑 費		式	1			表-1071-2	計						10m当り	1 m 当 り						計/10m	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-1071-3	普 通 作 業 員		人				表-1071-3	パ ッ ク ホ ウ 運 転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	日				表-1071-1, 表-1071-3	諸 雑 費		式	1			表-1071-3	計						10m当り	1 m 当 り					
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人				表-1071-2																																																																																															
普 通 作 業 員		人				表-1071-2																																																																																															
パ ッ ク ホ ウ 運 転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	日				表-1071-1, 表-1071-2																																																																																															
諸 雑 費		式	1			表-1071-2																																																																																															
計						10m当り																																																																																															
1 m 当 り						計/10m																																																																																															
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																																															
土 木 一 般 世 話 役		人				表-1071-3																																																																																															
普 通 作 業 員		人				表-1071-3																																																																																															
パ ッ ク ホ ウ 運 転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	日				表-1071-1, 表-1071-3																																																																																															
諸 雑 費		式	1			表-1071-3																																																																																															
計						10m当り																																																																																															
1 m 当 り						計/10m																																																																																															

頁	改定趣旨	現 行
一	新規制定	新規

工 種 名	C-1071 管撤去工					
改 定						
(3) 陶管撤去工						
D-1071-3 陶管撤去工						
(1m当り)						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-1071-4
普 通 作 業 員		人				表-1071-4
バックホウ運転	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	日				表-1071-1, 表-1071-4
諸 雑 費		式	1			表-1071-4
計						10m当り
1 m 当 り						計/10m
(4) 機械運転単価表						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項			
バックホウ	クローラ型 クレーン機能付 吊能力 1.7t 吊 排出ガス対策型(第2次基準値) 山積 0.28m ³ /平積 0.2m ³	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.64			

頁 改定趣旨 現 行

110 1時間当たり消費率、電力消費量および指定事項の修正

表-93-9 標準機械1時間当たり燃料消費量

呼び径 (mm)		250		300		350	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘進機 (標準管用)	0.533	2.38	1.3	2.38	1.3	5.68	3.0
掘進機 (半切管用)	0.533	1.7	0.9	2.4	1.3	4.1	2.2
油圧ポンプ (標準管用)	0.533	7.5	4.0	7.5	4.0	7.5	4.0
油圧ポンプ (半切管用)	0.533	5.5	2.9	5.5	2.9	7.5	4.0
グラウトポンプ	0.533	4.0	2.1	4.0	2.1	4.0	2.1
グラウトミキサ	0.533	2.0	1.1	2.0	1.1	2.0	1.1
呼び径 (mm)		400		450		500	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘進機 (標準管用)	0.533	7.68	4.1	11.55	6.2	11.55	6.2
掘進機 (半切管用)	0.533	4.1	2.2	5.9	3.1	5.9	3.1
油圧ポンプ (標準管用)	0.533	7.5	4.0	7.5	4.0	7.5	4.0
油圧ポンプ (半切管用)	0.533	7.5	4.0	7.5	4.0	7.5	4.0
グラウトポンプ	0.533	4.0	2.1	4.0	2.1	4.0	2.1
グラウトミキサ	0.533	2.0	1.1	2.0	1.1	2.0	1.1
呼び径 (mm)		600		700			
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)		
掘進機 (標準管用)	0.533	15.75	8.4	22.75	12.1		
掘進機 (半切管用)	0.533	8.25	4.4	11.75	6.3		
油圧ポンプ (標準管用)	0.533	11.0	5.9	11.0	5.9		
油圧ポンプ (半切管用)	0.533	11.0	5.9	11.0	5.9		
グラウトポンプ	0.533	4.0	2.1	4.0	2.1		
グラウトミキサ	0.533	2.0	1.1	2.0	1.1		

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クレーン装置付トラック	4t級, 2.9t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2

工 種 名 C-93 推進用鉄筋コンクリート管 改 定

表-93-9 標準機械1時間当たり燃料消費量

呼び径 (mm)		250		300		350	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘進機 (標準管用)	0.533	2.38	1.3	2.38	1.3	5.68	3.0
掘進機 (半切管用)	0.533	1.7	0.9	2.4	1.3	4.1	2.2
油圧ポンプ (標準管用)	0.533	7.5	4.0	7.5	4.0	7.5	4.0
油圧ポンプ (半切管用)	0.533	5.5	2.9	5.5	2.9	7.5	4.0
グラウトポンプ	0.613	4.0	2.5	4.0	2.5	4.0	2.5
グラウトミキサ	0.613	2.0	1.2	2.0	1.2	2.0	1.2
呼び径 (mm)		400		450		500	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘進機 (標準管用)	0.533	7.68	4.1	11.55	6.2	11.55	6.2
掘進機 (半切管用)	0.533	4.1	2.2	5.9	3.1	5.9	3.1
油圧ポンプ (標準管用)	0.533	7.5	4.0	7.5	4.0	7.5	4.0
油圧ポンプ (半切管用)	0.533	7.5	4.0	7.5	4.0	7.5	4.0
グラウトポンプ	0.613	4.0	2.5	4.0	2.5	4.0	2.5
グラウトミキサ	0.613	2.0	1.2	2.0	1.2	2.0	1.2
呼び径 (mm)		600		700			
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)		
掘進機 (標準管用)	0.533	15.75	8.4	22.75	12.1		
掘進機 (半切管用)	0.533	8.25	4.4	11.75	6.3		
油圧ポンプ (標準管用)	0.533	11.0	5.9	11.0	5.9		
油圧ポンプ (半切管用)	0.533	11.0	5.9	11.0	5.9		
グラウトポンプ	0.613	4.0	2.5	4.0	2.5		
グラウトミキサ	0.613	2.0	1.2	2.0	1.2		

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クレーン装置付トラック	4t級, 2.9t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2

頁 改定趣旨 現 行

改 定

118 指定事項の修正

(6) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クレーン装置付 トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2

(6) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クレーン装置付 トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 33 機械損料数量→1.2

124 指定事項の修正

(5) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 45kVA	機-16	燃料消費量→48 機械賃料数量→1.1
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 60kVA		燃料消費量→66 機械賃料数量→1.1
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 125kVA		燃料消費量→136 機械賃料数量→1.1

(5) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
クレーン装置付トラック	4 t級, 2.9 t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 45kVA	機-16	燃料消費量→48 機械賃料数量→ 1.2
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 60kVA		燃料消費量→66 機械賃料数量→ 1.2
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 125kVA		燃料消費量→136 機械賃料数量→ 1.2

頁	改定趣旨	現 行	改 定																												
131	指定事項の修正	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 25kVA</td> <td rowspan="2">機-16</td> <td>燃料消費量→27 機械賃料数量→1.1</td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 60kVA</td> <td>燃料消費量→66 機械賃料数量→1.1</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 25kVA	機-16	燃料消費量→27 機械賃料数量→1.1	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 60kVA	燃料消費量→66 機械賃料数量→1.1	<p>(6) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 25kVA</td> <td rowspan="2">機-16</td> <td>燃料消費量→27 機械賃料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 60kVA</td> <td>燃料消費量→66 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 25kVA	機-16	燃料消費量→27 機械賃料数量→1.2	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 60kVA	燃料消費量→66 機械賃料数量→1.2
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																												
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2																												
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 25kVA	機-16	燃料消費量→27 機械賃料数量→1.1																												
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 60kVA		燃料消費量→66 機械賃料数量→1.1																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																												
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2																												
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 25kVA	機-16	燃料消費量→27 機械賃料数量→1.2																												
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型 (第1次基準値), 60kVA		燃料消費量→66 機械賃料数量→1.2																												
145	指定事項の修正	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2	<p>(5) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																												
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																												
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2																												
149	指定事項の修正	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																												
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																												
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2																												
162	指定事項の修正	<p>(20) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2	<p>(20) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																												
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																												
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2																												

頁 改定趣旨

現 行

改 定

163 参照先の修正および削除

3. 単価表
D-103-1 支圧壁工 (小口径泥水)
 (1 箇所当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鋼 材 設 置 工		t				E-103-1
鋼 材 撤 去 工		t				E-103-2
計						〇〇箇所当り
1 箇 所 当 り						計/〇〇箇所

E-103-1 鋼材設置工
 (1 t 当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	1.7			
と び 工		人	3.2			
溶 接 工		人	1.7			
普 通 作 業 員		人	1.7			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	1.7			
諸 雑 費		式	1			備考2
計						10 t 当り
1 t 当 り						計/10 t

備考1 加工材を標準とし、中間支柱の施工は含まない。また、火打ブロックを使用する場合は別途考慮する。
 2 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に4%を乗じた金額を上限として計上する。

3. 単価表
D-103-1 支圧壁工 (小口径泥水)
 (1 箇所当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鋼 材 設 置 工		t				E-103-1 (土木工事標準歩掛)
鋼 材 撤 去 工		t				E-103-2 (土木工事標準歩掛)
計						〇〇箇所当り
1 箇 所 当 り						計/〇〇箇所

備考 鋼材設置工および鋼材撤去工は、「土木工事標準歩掛 (仮設工-仮設材設置撤去工-切梁・腹起し設置,撤去)」による。

削 除

頁 改定趣旨

現 行

改 定

164 削除

E-103-2 鋼材撤去工

(1 t 当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	1.0			
と び		人	1.9			
工						
溶 接 工		人	1.0			
普 通 作 業 員		人	1.0			
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	1.0			
諸 雑 費		式	1			備考2
計						10 t 当り
1 t 当 り						計/10 t

- 備考 1 加工材を標準とし、中間支柱の施工は含まない。また、火打ブロックを使用する場合は別途考慮する。
- 2 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に6%を乗じた金額を上限として計上する。

削 除

頁	改定趣旨	現 行																																																																														
165	番号の修正	<p>C-413 中込め注入設備工 (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中込め注入設備工</td> <td>鋼製さや管ボーリング (一重ケーシング)</td> <td>箇所</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-413-1</td> </tr> <tr> <td>中込め注入設備工</td> <td>取付管ボーリング (一重ケーシング)</td> <td>箇所</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-413-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 単価表 (1) 中込め注入設備工 D-415-1 中込め注入設備工 (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-413-1, 2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-413-1, 2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-413-1, 2</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 装 置 付 ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-413-1, 2, 機-18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	中込め注入設備工	鋼製さや管ボーリング (一重ケーシング)	箇所				D-413-1	中込め注入設備工	取付管ボーリング (一重ケーシング)	箇所				D-413-1	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-413-1, 2	特 殊 作 業 員		人				表-413-1, 2	普 通 作 業 員		人				表-413-1, 2	ク レ ー ン 装 置 付 ト ラ ッ ク 運 転	4 t 級, 2.9 t 吊	日				表-413-1, 2, 機-18	諸 雑 費		式	1			端数処理	計							機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																										
中込め注入設備工	鋼製さや管ボーリング (一重ケーシング)	箇所				D-413-1																																																																										
中込め注入設備工	取付管ボーリング (一重ケーシング)	箇所				D-413-1																																																																										
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人				表-413-1, 2																																																																										
特 殊 作 業 員		人				表-413-1, 2																																																																										
普 通 作 業 員		人				表-413-1, 2																																																																										
ク レ ー ン 装 置 付 ト ラ ッ ク 運 転	4 t 級, 2.9 t 吊	日				表-413-1, 2, 機-18																																																																										
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																										
計																																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																													
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2																																																																													
166	指定事項の修正	<p>C-415 中込め注入設備工 (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中込め注入設備工</td> <td>鋼製さや管ボーリング (一重ケーシング)</td> <td>箇所</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-415-1</td> </tr> <tr> <td>中込め注入設備工</td> <td>取付管ボーリング (一重ケーシング)</td> <td>箇所</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-415-1</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 単価表 (1) 中込め注入設備工 D-415-1 中込め注入設備工 (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-415-1, 2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-415-1, 2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-415-1, 2</td> </tr> <tr> <td>ク レ ー ン 装 置 付 ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-415-1, 2, 機-18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クレーン装置付トラック</td> <td>4 t 級, 2.9 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	中込め注入設備工	鋼製さや管ボーリング (一重ケーシング)	箇所				D-415-1	中込め注入設備工	取付管ボーリング (一重ケーシング)	箇所				D-415-1	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-415-1, 2	特 殊 作 業 員		人				表-415-1, 2	普 通 作 業 員		人				表-415-1, 2	ク レ ー ン 装 置 付 ト ラ ッ ク 運 転	4 t 級, 2.9 t 吊	日				表-415-1, 2, 機-18	諸 雑 費		式	1			端数処理	計							機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																										
中込め注入設備工	鋼製さや管ボーリング (一重ケーシング)	箇所				D-415-1																																																																										
中込め注入設備工	取付管ボーリング (一重ケーシング)	箇所				D-415-1																																																																										
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人				表-415-1, 2																																																																										
特 殊 作 業 員		人				表-415-1, 2																																																																										
普 通 作 業 員		人				表-415-1, 2																																																																										
ク レ ー ン 装 置 付 ト ラ ッ ク 運 転	4 t 級, 2.9 t 吊	日				表-415-1, 2, 機-18																																																																										
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																																										
計																																																																																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																													
クレーン装置付トラック	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2																																																																													

工 種 名	C-413 中込め注入設備工
改 定	

頁 改定趣旨 現 行

改 定

192 1時間当り消費率、電力消費量の修正

表-111-14 標準機械1時間当り燃料消費量 (泥水式元押し)

呼び径 (mm)		800~1,100		1,200~1,500		1,650	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイスト	0.305	4.6	1.4	6.8	2.1	13.0	4.0
門型クレーン(本体)	0.305	1.5	0.5	3.0	0.9	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.533	8.0	4.3	8.0	4.3	8.0	4.3
グラウトミキサ	0.533	2.0	1.1	2.0	1.1	2.0	1.1
呼び径 (mm)		1,800~2,200		2,400~2,800		3,000	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイスト	0.305	13.0	4.0	24.6	7.5	21.8	6.6
門型クレーン(本体)	0.305	4.4	1.3	4.4	1.3	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.533	11.0	5.9	11.0	5.9	11.0	5.9
グラウトミキサ	0.533	11.0	5.9	11.0	5.9	11.0	5.9

表-111-14 標準機械1時間当り燃料消費量 (泥水式元押し)

呼び径 (mm)		800~1,100		1,200~1,500		1,650	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイスト	0.305	4.6	1.4	6.8	2.1	13.0	4.0
門型クレーン(本体)	0.305	1.5	0.5	3.0	0.9	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.613	8.0	4.9	8.0	4.9	8.0	4.9
グラウトミキサ	0.613	2.0	1.2	2.0	1.2	2.0	1.2
呼び径 (mm)		1,800~2,200		2,400~2,800		3,000	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイスト	0.305	13.0	4.0	24.6	7.5	21.8	6.6
門型クレーン(本体)	0.305	4.4	1.3	4.4	1.3	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.613	11.0	6.7	11.0	6.7	11.0	6.7
グラウトミキサ	0.613	11.0	6.7	11.0	6.7	11.0	6.7

頁 改定趣旨 現 行

改 定

196 1時間当り消費率、電力消費量の修正

表-111-23 標準機械1時間当り燃料消費量 (泥水式中押し)

呼び径 (mm)		1,000~1,100		1,200~1,500		1,650	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイス	0.305	4.6	1.4	6.8	2.1	13.0	4.0
門型クレーン(本体)	0.305	1.5	0.5	3.0	0.9	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.533	8.0	4.3	8.0	4.3	8.0	4.3
グラウトミキサ	0.533	2.0	1.1	2.0	1.1	2.0	1.1
呼び径 (mm)		1,800~2,200		2,400~2,800		3,000	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイス	0.305	13.0	4.0	24.6	7.5	21.8	6.6
門型クレーン(本体)	0.305	4.4	1.3	4.4	1.3	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.533	11.0	5.9	11.0	5.9	11.0	5.9
グラウトミキサ	0.533	11.0	5.9	11.0	5.9	11.0	5.9

表-111-23 標準機械1時間当り燃料消費量 (泥水式中押し)

呼び径 (mm)		1,000~1,100		1,200~1,500		1,650	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイス	0.305	4.6	1.4	6.8	2.1	13.0	4.0
門型クレーン(本体)	0.305	1.5	0.5	3.0	0.9	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.613	8.0	4.9	8.0	4.9	8.0	4.9
グラウトミキサ	0.613	2.0	1.2	2.0	1.2	2.0	1.2
呼び径 (mm)		1,800~2,200		2,400~2,800		3,000	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイス	0.305	13.0	4.0	24.6	7.5	21.8	6.6
門型クレーン(本体)	0.305	4.4	1.3	4.4	1.3	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.613	11.0	6.7	11.0	6.7	11.0	6.7
グラウトミキサ	0.613	11.0	6.7	11.0	6.7	11.0	6.7

202 参照先の追記

D-103-2 支圧壁工 (〇〇工法) (1箇所当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
コンクリート工		m ³				
型 枠 工		m ²				
鉄 筋 工		t				
コンクリートとりこわし工		m ³				
計						〇〇箇所当り
1 箇 所 当 り						計/〇〇箇所

D-103-2 支圧壁工 (〇〇工法) (1箇所当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
コンクリート工		m ³				土木工事標準歩掛による
型 枠 工		m ²				土木工事標準歩掛による
鉄 筋 工		t				
コンクリートとりこわし工		m ³				
計						〇〇箇所当り
1 箇 所 当 り						計/〇〇箇所

備考1 コンクリート工は、「土木工事標準歩掛 (コンクリート工・コンクリート工)」による。
 2 型枠工は、「土木工事標準歩掛 (コンクリート工・型枠工)」による。

頁	改定趣旨	現 行																																																															
205	参照先の追記	<p>D-114-1 坑口工 (刃口推進)</p> <p>(1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム リ ン グ</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>コンクリートとりこわし工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-114-1	普 通 作 業 員		人				表-114-1	ゴ ム リ ン グ		組				表-114-1	コ ン ク リ ー ト 工		m ³				表-114-1	型 枠 工		m ²				表-114-1	コンクリートとりこわし工		m ³				表-114-1	計													
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																											
土 木 一 般 世 話 役		人				表-114-1																																																											
普 通 作 業 員		人				表-114-1																																																											
ゴ ム リ ン グ		組				表-114-1																																																											
コ ン ク リ ー ト 工		m ³				表-114-1																																																											
型 枠 工		m ²				表-114-1																																																											
コンクリートとりこわし工		m ³				表-114-1																																																											
計																																																																	
206	参照先の追記	<p>E-114-1 発進坑口工</p> <p>(1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2</td> </tr> <tr> <td>発 進 坑 口 止 め 輪</td> <td>呼び径 用</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 溶 接 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2, E-98-1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2</td> </tr> <tr> <td>コンクリートとりこわし工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	普 通 作 業 員		人				表-114-2	発 進 坑 口 止 め 輪	呼び径 用	組				表-114-2	鋼 材 溶 接 工		m				表-114-2, E-98-1	コ ン ク リ ー ト 工		m ³				表-114-2	型 枠 工		m ²				表-114-2	コンクリートとりこわし工		m ³				表-114-2	諸 雑 費		式	1			端数処理	計						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																											
普 通 作 業 員		人				表-114-2																																																											
発 進 坑 口 止 め 輪	呼び径 用	組				表-114-2																																																											
鋼 材 溶 接 工		m				表-114-2, E-98-1																																																											
コ ン ク リ ー ト 工		m ³				表-114-2																																																											
型 枠 工		m ²				表-114-2																																																											
コンクリートとりこわし工		m ³				表-114-2																																																											
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																											
計																																																																	
—	規格の修正	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型45 t 吊																																																															

工 種 名	C-114 坑口																																																															
改 定																																																																
<p>D-114-1 坑口工 (刃口推進)</p> <p>(1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>ゴ ム リ ン グ</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1, 土木工事標準歩掛による</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1, 土木工事標準歩掛による</td> </tr> <tr> <td>コンクリートとりこわし工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 コンクリート工は、「土木工事標準歩掛 (コンクリート工-コンクリート工)」による。 2 型枠工は、「土木工事標準歩掛 (コンクリート工-型枠工)」による。</p>		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	土 木 一 般 世 話 役		人				表-114-1	普 通 作 業 員		人				表-114-1	ゴ ム リ ン グ		組				表-114-1	コ ン ク リ ー ト 工		m ³				表-114-1, 土木工事標準歩掛による	型 枠 工		m ²				表-114-1, 土木工事標準歩掛による	コンクリートとりこわし工		m ³				表-114-1	計													
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																										
土 木 一 般 世 話 役		人				表-114-1																																																										
普 通 作 業 員		人				表-114-1																																																										
ゴ ム リ ン グ		組				表-114-1																																																										
コ ン ク リ ー ト 工		m ³				表-114-1, 土木工事標準歩掛による																																																										
型 枠 工		m ²				表-114-1, 土木工事標準歩掛による																																																										
コンクリートとりこわし工		m ³				表-114-1																																																										
計																																																																
<p>E-114-1 発進坑口工</p> <p>(1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2</td> </tr> <tr> <td>発 進 坑 口 止 め 輪</td> <td>呼び径 用</td> <td>組</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2</td> </tr> <tr> <td>鋼 材 溶 接 工</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2, E-98-1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト 工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2, 土木工事標準歩掛による</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2, 土木工事標準歩掛による</td> </tr> <tr> <td>コンクリートとりこわし工</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>表-114-2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>端数処理</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考1 コンクリート工は、「土木工事標準歩掛 (コンクリート工-コンクリート工)」による。 2 型枠工は、「土木工事標準歩掛 (コンクリート工-型枠工)」による。</p>		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	普 通 作 業 員		人				表-114-2	発 進 坑 口 止 め 輪	呼び径 用	組				表-114-2	鋼 材 溶 接 工		m				表-114-2, E-98-1	コ ン ク リ ー ト 工		m ³				表-114-2, 土木工事標準歩掛による	型 枠 工		m ²				表-114-2, 土木工事標準歩掛による	コンクリートとりこわし工		m ³				表-114-2	諸 雑 費		式	1			端数処理	計						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																										
普 通 作 業 員		人				表-114-2																																																										
発 進 坑 口 止 め 輪	呼び径 用	組				表-114-2																																																										
鋼 材 溶 接 工		m				表-114-2, E-98-1																																																										
コ ン ク リ ー ト 工		m ³				表-114-2, 土木工事標準歩掛による																																																										
型 枠 工		m ²				表-114-2, 土木工事標準歩掛による																																																										
コンクリートとりこわし工		m ³				表-114-2																																																										
諸 雑 費		式	1			端数処理																																																										
計																																																																
ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型45 t 吊																																																																

頁 改定趣旨

現 行

改 定

232 1時間当り消費率、電力消費量の修正

表-411-19 標準機械1時間当り燃料消費量 (泥濃式元押し)

呼び径 (mm)		800~1,100		1,200~1,500		1,650	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイスト	0.305	4.6	1.4	6.8	2.1	13.0	4.0
門型クレーン(本体)	0.305	1.5	0.5	3.0	0.9	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.533	8.0	4.3	8.0	4.3	8.0	4.3
グラウトミキサ	0.533	2.0	1.1	2.0	1.1	2.0	1.1

呼び径 (mm)		1,800~2,200	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-
電動ホイスト	0.305	13.0	4.0
門型クレーン(本体)	0.305	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.533	11.0	5.9
グラウトミキサ	0.533	11.0	5.9

表-411-20 機械別1時間当り燃料消費率

機 械 名	1時間当り消費率
吸 泥 排 土 設 備	0.681
コ ン プ レ ッ サ	0.595
グ ラ ウ ト ポ ン プ	0.533
グ ラ ウ ト ミ キ サ	0.533

表-411-19 標準機械1時間当り燃料消費量 (泥濃式元押し)

呼び径 (mm)		800~1,100		1,200~1,500		1,650	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-	-	-	-	-
電動ホイスト	0.305	4.6	1.4	6.8	2.1	13.0	4.0
門型クレーン(本体)	0.305	1.5	0.5	3.0	0.9	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.613	8.0	4.9	8.0	4.9	8.0	4.9
グラウトミキサ	0.613	2.0	1.2	2.0	1.2	2.0	1.2

呼び径 (mm)		1,800~2,200	
機 械 名	1時間当り消費率	機関出力 (kW)	電力消費量 (kWh/台)
掘 進 機	0.533	-	-
電動ホイスト	0.305	13.0	4.0
門型クレーン(本体)	0.305	4.4	1.3
グラウトポンプ	0.613	11.0	6.7
グラウトミキサ	0.613	11.0	6.7

表-411-20 機械別1時間当り燃料消費率

機 械 名	1時間当り消費率
吸 泥 排 土 設 備	0.681
コ ン プ レ ッ サ	0.595
グ ラ ウ ト ポ ン プ	0.613
グ ラ ウ ト ミ キ サ	0.613

頁 改定趣旨 現 行

改 定

276 発動発電機容量の変更

2. 排水方法の選定

(1) 排水方法
排水方法は、作業時排水又は常時排水がある。

1) 作業時排水とは作業前から排水し始めて作業終了時には排水を中止する方法をいう。
なお、作業時排水にはコンクリート打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。

2) 常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。

(2) ポンプの種類、使用台数及び発動発電機の選定
排水量に対するポンプの機種、規格、使用台数及び発動発電機の規格は次表を標準とする。

表-107-1 ポンプの使用台数及び発動発電機の規格

排 水 量 (m ³ /h)	口 径×台 数 (mm) (台)	排出ガス対策型 (第1次基準値) 発動発電機容量 (kVA)
0 以上 40 未満	150×1	20
40 " 120 "	200×1	25
120 " 450 "	150×1 200×2	60
450 " 1,300 "	200×5	100

備考 1 発動発電機は、賃料とする。
2 動力源は、発動発電機を標準とする。
3 工期、現場の条件により、工事用水中ポンプを、常時排水で動力源を商用電源とする場合は、「管路施設 (シールド工法) 編」の「シールド水替工」を適用する。

277 発動発電機容量および燃料消費量の修正

(2) 発動発電機の燃料消費量

表-107-4 発動発電機の燃料消費量 (ℓ)

規格 (ディーゼルエンジン駆動 ・排出ガス対策型 (第1次基準値))	排 水 方 法	
	作 業 時 排 水	常 時 排 水
20kVA	26	77
25kVA	31	94
60kVA	78	233
100kVA	128	384

備考 本表は、運転日当り運転時間が作業時排水 8h、常時排水 24h を標準としたものである。

2. 排水方法の選定

(1) 排水方法
排水方法は、作業時排水又は常時排水がある。

1) 作業時排水とは作業前から排水し始めて作業終了時には排水を中止する方法をいう。
なお、作業時排水にはコンクリート打設前後の型枠組立養生などのための一時的に昼夜排水するものも含む。

2) 常時排水とは、昼夜連続的に排水する方法をいう。

(2) ポンプの種類、使用台数及び発動発電機の選定
排水量に対するポンプの機種、規格、使用台数及び発動発電機の規格は次表を標準とする。

表-107-1 ポンプの使用台数及び発動発電機の規格

排 水 量 (m ³ /h)	口 径×台 数 (mm) (台)	排出ガス対策型 (第2次基準値) 発動発電機容量 (kVA)
0 以上 40 未満	150×1	25
40 " 120 "	200×1	35
120 " 450 "	150×1 200×2	60
450 " 1,300 "	200×5	100

備考 1 発動発電機は、賃料とする。
2 動力源は、発動発電機を標準とする。
3 工期、現場の条件により、工事用水中ポンプを、常時排水で動力源を商用電源とする場合は、「管路施設 (シールド工法) 編」の「シールド水替工」を適用する。

(2) 発動発電機の燃料消費量

表-107-4 発動発電機の燃料消費量 (ℓ)

規格 (ディーゼルエンジン駆動 ・排出ガス対策型 (第2次基準値))	排 水 方 法	
	作 業 時 排 水	常 時 排 水
25kVA	26	79
35kVA	38	115
60kVA	66	199
100kVA	104	312

備考 本表は、運転日当り運転時間が作業時排水 8h、常時排水 24h を標準としたものである。

頁 改定趣旨 現 行

改 定

277 記載事項および形状寸法の修正

(3) 諸雑費
諸雑費は、ポンプの配管材料の損料等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

(3) 諸雑費
諸雑費は、ポンプの配管材料の損料、分電盤の賃料等の費用であり、労務費、機械賃料、機械損料及び運転経費の合計に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。

表-107-5 諸雑費率 (%)

排水方法	作業時排水	常時排水
諸雑費率	3	1

表-107-5 諸雑費率 (%)

排水方法	作業時排水	常時排水
諸雑費率	3	1

4. 単価表
D-107-1 ポンプ運転工

(1日当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
特 殊 作 業 員		人				表-107-3
軽 油		ℓ				表-107-4
工 事 用 水 中 ポ ン プ 賃 料	口径○mm ○.○kW	日				(賃料日数) 賃料×台 作業時排水 1.2日 常時排水 1.1日
発 動 発 電 機 賃 料	排出ガス対策型(第1 次基準値)○kVA	日				(賃料日数) 賃料×台 作業時排水 1.2日 常時排水 1.1日
諸 雑 費		式	1			表-107-5
計						

4. 単価表
D-107-1 ポンプ運転工

(1日当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
特 殊 作 業 員		人				表-107-3
軽 油		ℓ				表-107-4
工 事 用 水 中 ポ ン プ 賃 料	口径○mm ○.○kW	日				(賃料日数) 賃料×台 作業時排水 1.2日 常時排水 1.1日
発 動 発 電 機 賃 料	排出ガス対策型(第2 次基準値)○kVA	日				(賃料日数) 賃料×台 作業時排水 1.2日 常時排水 1.1日
諸 雑 費		式	1			表-107-5
計						

頁 改定趣旨 現 行

改 定

350 参考歩掛の
削除

参考（土木工事標準歩掛による）

1. 足場工歩掛りは、次表を標準とする。

表 40-24 足場工歩掛 (100掛㎡当り)

種 目 \ 職 種	土木一般世話役 (人)	とび工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン運 転賃料(日) 排出ガス対策 型(第2次基準値) 油圧 伸縮ジブ型 25t吊	諸雑費率%
手摺先行型 枠組足場	1.4	5.8 (7.2)	1.4	1.2	36 (33)
単 管 足 場	1.7	5.8 (7.2)	1.9	0.7	23 (21)
単 管 傾 斜 足 場	1.4	3.8 (5.2)	2.9	0.7	24 (22)

備考 1 安全ネットが必要な場合は、() 内の数値を計上する。
 2 諸雑費率は、足場工仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
 ・手摺先行型枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建枠、筋違、板付布枠、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺、手摺枠(二段手摺の機能を有する)、幅木、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。
 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。
 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。
 3 ラフテレーンクレーンは、賃料である。

削 除

394 指定事項の
修正

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第1次基準値) 45 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→43 機 械 賃 料 数 量→1.1
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第1次基準値) 60 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→58 機 械 賃 料 数 量→1.1

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第1次基準値) 45 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 37 機 械 賃 料 数 量→ 1.2
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第1次基準値) 60 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 50 機 械 賃 料 数 量→ 1.2

397 指定事項の
修正

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 4t級 2.9t	機-18	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→38 機 械 損 料 数 量→1.2
給 水 車	4t 121 kW	機-19	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→19 機 械 損 料 数 量→1.6
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第1次基準値) 60 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→58 機 械 賃 料 数 量→1.1

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 4t級 2.9t	機-18	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→ 33 機 械 損 料 数 量→1.2
給 水 車	4t 121 kW	機-19	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→19 機 械 損 料 数 量→1.6
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型(第1次基準値) 60 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 50 機 械 賃 料 数 量→ 1.2

頁 改定趣旨 現 行

改 定

399 指定事項の修正

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→43 機 械 賃 料 数 量→1.1
空 気 圧 縮 機	2.2 m ³ /min	機-30	機 械 賃 料 数 量→1.3
本管用TVカメラ車	2 t 63 kW	機-19	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→11 機 械 損 料 数 量→1.3

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 37 機 械 賃 料 数 量→ 1.2
空 気 圧 縮 機	2.2 m ³ /min	機-30	機 械 賃 料 数 量→1.3
本管用TVカメラ車	2 t 63 kW	機-19	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→ 16 機 械 損 料 数 量→1.3

403 指定事項の修正

(5) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 4 t 級 2.9 t	機-18	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→38 機 械 損 料 数 量→1.2
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→43 機 械 賃 料 数 量→1.1
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 60 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→58 機 械 賃 料 数 量→1.1

(5) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク	クレーン装置付 4 t 級 2.9 t	機-18	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→ 33 機 械 損 料 数 量→1.2
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 45 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 37 機 械 賃 料 数 量→ 1.2
	ディーゼルエンジン駆動 排出ガス対策型（第1次基準値） 60 kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 50 機 械 賃 料 数 量→ 1.2

412 指定事項の修正

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t 級, 2.9t	機-18	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→38 機 械 損 料 数 量→1.2
反 転 ・ 引 込 車	4t, 154kw	機-19	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→66 機 械 損 料 数 量→1.3
硬 化 ・ 形 成 車	4t, 154kw	機-19	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→66 機 械 損 料 数 量→1.3
空 気 圧 縮 機	可搬式・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 5.0 m ³ /min	機-16	燃 料 消 費 量→44 機 械 賃 料 数 量→1.8
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 45kVA	機-16	燃 料 消 費 量→43 機 械 賃 料 数 量→1.1

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t 級, 2.9t	機-18	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→ 33 機 械 損 料 数 量→1.2
反 転 ・ 引 込 車	4t, 154kw	機-19	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→66 機 械 損 料 数 量→1.3
硬 化 ・ 形 成 車	4t, 154kw	機-19	運 転 労 務 数 量→1 燃 料 消 費 量→66 機 械 損 料 数 量→1.3
空 気 圧 縮 機	可搬式・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 5.0 m ³ /min	機-16	燃 料 消 費 量→44 機 械 賃 料 数 量→1.8
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 45kVA	機-16	燃 料 消 費 量→ 37 機 械 賃 料 数 量→ 1.2

備考1 反転・引込車は、更生管材の挿入工程施工に関わる専用機能車、ボイラー車、給水車、更生管材牽引装置等の機能を見込んだものである。
2 硬化・形成車は、更生管材の硬化・形成工程施工に関わる専用機能車、ボイラー車、給水車等の機能を見込んだものである。

備考1 反転・引込車は、更生管材の挿入工程施工に関わる専用機能車、ボイラー車、給水車、更生管材牽引装置等の機能を見込んだものである。
2 硬化・形成車は、更生管材の硬化・形成工程施工に関わる専用機能車、ボイラー車、給水車等の機能を見込んだものである。

工種名	B-210 管きよ内面被覆工（反転・形成工法）、 B-220 換気工、B-230 管きよ更生水替工
-----	--

頁	改定趣旨	現 行																											
416	指定事項の修正	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.0t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>2t積</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→23 機械損料数量→1.1</td> </tr> <tr> <td>本管用TVカメラ車</td> <td>2t, 63kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>高圧洗浄車</td> <td>4t, 147kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→27 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>せん孔機車</td> <td>2t, 84kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→25 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.0t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2	ト ラ ッ ク	2t積	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→23 機械損料数量→1.1	本管用TVカメラ車	2t, 63kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3	高圧洗浄車	4t, 147kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→27 機械損料数量→1.3	せん孔機車	2t, 84kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→25 機械損料数量→1.2
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																										
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.0t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2																										
ト ラ ッ ク	2t積	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→23 機械損料数量→1.1																										
本管用TVカメラ車	2t, 63kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3																										
高圧洗浄車	4t, 147kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→27 機械損料数量→1.3																										
せん孔機車	2t, 84kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→25 機械損料数量→1.2																										
418	指定事項の修正	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→43 機械賃料数量→1.1</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→43 機械賃料数量→1.1												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																										
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→38 機械損料数量→1.2																										
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→43 機械賃料数量→1.1																										
419	指定事項の修正	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→23 機械賃料数量→1.1</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA	機-16	燃料消費量→23 機械賃料数量→1.1																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																										
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA	機-16	燃料消費量→23 機械賃料数量→1.1																										
421	指定事項の修正	<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 5kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→7.2 機械賃料数量→1.1</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 5kVA	機-16	燃料消費量→7.2 機械賃料数量→1.1																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																										
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 5kVA	機-16	燃料消費量→7.2 機械賃料数量→1.1																										

改 定																											
<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.0t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>2t積</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→20 機械損料数量→1.1</td> </tr> <tr> <td>本管用TVカメラ車</td> <td>2t, 63kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>高圧洗浄車</td> <td>4t, 147kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→30 機械損料数量→1.3</td> </tr> <tr> <td>せん孔機車</td> <td>2t, 84kw</td> <td>機-19</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→22 機械損料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.0t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ 33 機械損料数量→1.2	ト ラ ッ ク	2t積	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→ 20 機械損料数量→1.1	本管用TVカメラ車	2t, 63kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3	高圧洗浄車	4t, 147kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→ 30 機械損料数量→1.3	せん孔機車	2t, 84kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→ 22 機械損料数量→1.2
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.0t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ 33 機械損料数量→1.2																								
ト ラ ッ ク	2t積	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→ 20 機械損料数量→1.1																								
本管用TVカメラ車	2t, 63kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→11 機械損料数量→1.3																								
高圧洗浄車	4t, 147kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→ 30 機械損料数量→1.3																								
せん孔機車	2t, 84kw	機-19	運転労務数量→1 燃料消費量→ 22 機械損料数量→1.2																								
<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ト ラ ッ ク (クレーン装置付)</td> <td>4t級, 2.9t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1 燃料消費量→33 機械損料数量→1.2</td> </tr> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 45kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→37 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ 33 機械損料数量→1.2	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→ 37 機械賃料数量→ 1.2												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.9t	機-18	運転労務数量→1 燃料消費量→ 33 機械損料数量→1.2																								
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 45kVA	機-16	燃料消費量→ 37 機械賃料数量→ 1.2																								
<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→20 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA	機-16	燃料消費量→ 20 機械賃料数量→ 1.2																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動・ 排出ガス対策型（第1次基準値） 25kVA	機-16	燃料消費量→ 20 機械賃料数量→ 1.2																								
<p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発 動 発 電 機</td> <td>ディーゼルエンジン駆動 5kVA</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→6.0 機械賃料数量→1.2</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 5kVA	機-16	燃料消費量→ 6.0 機械賃料数量→ 1.2																
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																								
発 動 発 電 機	ディーゼルエンジン駆動 5kVA	機-16	燃料消費量→ 6.0 機械賃料数量→ 1.2																								

頁 改定趣旨 現 行

改 定

429 参照先の修正

C-157 ライナープレート掘削土留 (1m当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
ライナープレート掘削土留工	径〇〇mm	m				D-157-1~2
グラウト工		m ³				D-157-3
計						〇〇m当り
1 m 当り						計/〇〇m

C-157 ライナープレート掘削土留 (1m当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
ライナープレート掘削土留工	径〇〇mm	m				D-157-1~2
グラウト工		m ³				D-157-3 (土木工事標準歩掛)
計						〇〇m当り
1 m 当り						計/〇〇m

431 削除

(2) グラウト工
D-157-3 グラウト工

グラウト材は、混合済みグラウト材の現場持ち込みを標準とする。
土留材と地山の隙間をグラウトにより間詰めする場合の注入歩掛は、次表とする。

(1m³当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人	0.35			
特 殊 作 業 員		人	0.70			
普 通 作 業 員		人	0.35			
グ ラ ウ ト 材	注入用モルタル	m ³	11.4			
諸 雑 費		式	1			備考 2
計						10m ³ 当り
1 m ³ 当り						計/10m ³

備考 1 グラウト用パイプが必要な場合は、別途計上する。
2 諸雑費は、グラウトポンプ、グラウトホース、グラウト流量・圧力測定装置、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に21%を乗じた金額を上限として計上する。

備考 グラウト工は、「土木工事標準歩掛 (基礎工-深礎工-グラウト工)」による。

削 除

現 行

改 定

432 指定事項の修正

(3) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.9t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.20
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型(第1次基準値) (山積/平積) 0.45/0.35m³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→1.05
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→70 機械損料数量→0.89

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4t級, 2.9t吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 33 機械損料数量→1.20
バ ッ ク ホ ウ	クローラ型 排出ガス対策型(第1次基準値) (山積/平積) 0.45/0.35m³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→1.05
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m³	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→70 機械損料数量→0.89

433 指定事項、参照先および適用範囲の修正

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 機械損料数量→1.20

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ト ラ ッ ク (クレーン装置付)	4 t 級, 2.9 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 33 機械損料数量→1.20

C-159 ライナープレート支保

(1t当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
支 保 材 設 置 工		t				D-159-1
支 保 材 撤 去 工		t				D-159-2
計						〇〇t当り
1 t 当 り						計/〇〇t

1. 適用範囲

この積算資料は、推進工法及びシールド工法の立坑において、ライナープレートを設置した場合、ライナープレート支保の設置・撤去に適用する。支保材は加工材を標準とし、中間支柱の設置は含まない。また、火打ブロックを使用する場合は別途考慮する。

C-159 ライナープレート支保

(1t当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
支 保 材 設 置 工		t				D-159-1 (土木工事標準歩掛)
支 保 材 撤 去 工		t				D-159-2 (土木工事標準歩掛)
計						〇〇t当り
1 t 当 り						計/〇〇t

備考 支保材設置工および支保材撤去工は、「土木工事標準歩掛(仮設工-仮設材設置撤去工-切梁・腹起し設置,撤去)」による。

1. 適用範囲

この積算資料は、推進工法及びシールド工法の立坑において、ライナープレートを設置した場合、ライナープレート支保の設置・撤去に適用する。支保材は加工材を標準とし、中間支柱の設置は含まない。

頁 改定趣旨

現 行

改 定

433 削除

2. 使用機械
本歩掛は、ラフテレーンクレーン油圧伸縮ジブ型25 t 吊排出ガス対策型（第1次基準値）（賃料）を標準とする。

3. 施工歩掛

表-159-1 支保材設置・撤去歩掛表 (10 t 当り)

種 目	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	溶 接 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン 賃料 (日)	諸 雑 費 (%)
設 置	1.7	3.2	1.7	1.7	1.7	4
撤 去	1.0	1.9	1.0	1.0	1.0	6

備考 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を上限として計上する。

削 除

434 削除

D-159-1 支保材設置工 (1 t 当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-159-1
と び 工		人				表-159-1
溶 接 工		人				表-159-1
普 通 作 業 員		人				表-159-1
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日				表-159-1
諸 雑 費		式	1			表-159-1
計						10 t 当り
1 t 当 り						計/10 t

削 除

頁 改定趣旨

現 行

改 定

434 削除

D-159-2 支保材撤去工

(1 t 当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-159-1
と び 工		人				表-159-1
溶 接 工		人				表-159-1
普 通 作 業 員		人				表-159-1
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日				表-159-1
諸 雑 費		式	1			表-159-1
計						10 t 当り
1 t 当 り						計/10 t

削 除

頁 改定趣旨 現 行

改 定

441 指定事項の修正

(5) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
圧入機	揺動圧入機 呼び径φ1,500, φ1,800, φ2,000	機-1	運転労務数量 → 0.15 燃料消費量 → ○○kw×0.1750/kw-h 機械損料数量 → 1.0
	揺動圧入機 呼び径φ2500		
	回転圧入機 呼び径φ1,500, φ1,800, φ2,000		
	回転圧入機 呼び径φ2,500		
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.2m³	機-1	運転労務数量 → 0.16 燃料消費量 → 7.2 機械損料数量 → 1.0
	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.3m³		
	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m³		
	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.6m³		
ク レ ーン 装 置 付 ト ラ ッ ク	4t級, 2.9t吊	機-1	運転労務数量 → 0.17 燃料消費量 → 6.6 機械損料数量 → 1.0

(5) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
圧入機	揺動圧入機 呼び径φ1,500, φ1,800, φ2,000	機-1	運転労務数量 → 0.15 燃料消費量 → ○○kw×0.1750/kw-h 機械損料数量 → 1.0
	揺動圧入機 呼び径φ2500		
	回転圧入機 呼び径φ1,500, φ1,800, φ2,000		
	回転圧入機 呼び径φ2,500		
ク ラ ム シ ェ ル	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.2m³	機-1	運転労務数量 → 0.16 燃料消費量 → 6.3 機械損料数量 → 1.0
	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.3m³		
	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.4m³		
	油圧クラムシェル テレスコピック式 平積 0.6m³		
ク レ ーン 装 置 付 ト ラ ッ ク	4t級, 2.9t吊	機-1	運転労務数量 → 0.17 燃料消費量 → 5.7 機械損料数量 → 1.0

447 指定事項の修正

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ク レ ーン 装 置 付 ト ラ ッ ク	4t級, 2.9t吊	機-1	運転労務数量 → 0.17 燃料消費量 → 6.6 機械損料数量 → 1.0

(4) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
ク レ ーン 装 置 付 ト ラ ッ ク	4t級, 2.9t吊	機-1	運転労務数量 → 0.17 燃料消費量 → 5.7 機械損料数量 → 1.0

頁	改定趣旨	現 行																																																												
455	経年変化による改定	<p>C-257 仮設防音壁 (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 音 パ ネ ル 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-1</td> </tr> <tr> <td>鉄 骨 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-2</td> </tr> <tr> <td>屋 根 ぶ き 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○箇所当り</td> </tr> <tr> <td>1 箇 所 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/○箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 適用範囲 (1) 本歩掛は、鉄骨枠組に吸遮音効果を有したパネルを組み込んだ防音壁を設置する場合の積算に適用する。 (2) 本基準のいう防音壁とは、騒音発生機械の外周部だけを防音パネルで囲った壁式構造のものと、天上部まで防音パネルで覆ってしまう建屋式構造のものを総称したものである。</p> <p>2. 防音壁の設計 防音壁は、音響及び構造検討を行った上で、最も経済的になるように設計する。</p> <p>3. 作業歩掛 (1) 防音パネル工 1) 採光パネル、人員用扉パネル、換気パネル等は、必要に応じて計上する。 2) パネルの損料は、次式による。 パネル1枚当り損料(円/枚) = 基準価格(円/枚) × 損料率 3) パネル押さえボルトは、各パネルを固定するのに必要な数量を算出し、計上すること。 4) シーリング材は、各パネルの接合部の音漏れ防止に必要な数量を算出し、計上すること。 5) パネル取付及び取除の歩掛は、表-257-1とする。</p> <p style="text-align: center;">表-257-1 パネル取付及び取除歩掛 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役 (人)</th> <th>と び 工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>ラフテレーンクレーン賃料 (日)</th> <th>高所作業車賃料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>編 成 人 員</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 本歩掛には、シーリング材貼付、パネル押さえボルトの締付手間を含む。 2 1日当りパネル取付面積及び取除面積は、表-257-2を標準とする。 3 ラフテレーンクレーンの規格は、表-257-3を標準とする。 4 高所作業車の規格は、表-257-4を標準とする。</p>	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-257-1	鉄 骨 工		t				D-257-2	屋 根 ぶ き 工		m ²				D-257-3	計						○箇所当り	1 箇 所 当 り						計/○箇所	職 種	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)	編 成 人 員	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																								
防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-257-1																																																								
鉄 骨 工		t				D-257-2																																																								
屋 根 ぶ き 工		m ²				D-257-3																																																								
計						○箇所当り																																																								
1 箇 所 当 り						計/○箇所																																																								
職 種	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)																																																									
編 成 人 員	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0																																																									
456	経年変化による改定	<p>C-257 仮設防音壁 (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 音 パ ネ ル 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-1</td> </tr> <tr> <td>鉄 骨 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-2</td> </tr> <tr> <td>屋 根 ぶ き 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○箇所当り</td> </tr> <tr> <td>1 箇 所 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/○箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 適用範囲 (1) 本歩掛は、鉄骨枠組に吸遮音効果を有したパネルを組み込んだ防音壁を設置する場合の積算に適用する。 (2) 本基準のいう防音壁とは、騒音発生機械の外周部だけを防音パネルで囲った壁式構造のものと、天上部まで防音パネルで覆ってしまう建屋式構造のものを総称したものである。</p> <p>2. 防音壁の設計 防音壁は、音響及び構造検討を行った上で、最も経済的になるように設計する。</p> <p>3. 作業歩掛 (1) 防音パネル工 1) 採光パネル、人員用扉パネル、換気パネル等は、必要に応じて計上する。 2) パネルの損料は、次式による。 パネル1枚当り損料(円/枚) = 基準価格(円/枚) × 損料率 3) パネル押さえボルトは、各パネルを固定するのに必要な数量を算出し、計上すること。 4) シーリング材は、各パネルの接合部の音漏れ防止に必要な数量を算出し、計上すること。 5) パネル取付及び取除の歩掛は、表-257-1とする。</p> <p style="text-align: center;">表-257-1 パネル取付及び取除歩掛 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>土木一般世話役 (人)</th> <th>と び 工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>ラフテレーンクレーン賃料 (日)</th> <th>高所作業車賃料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パネル取付編成人員</td> <td>1.0</td> <td>5.6</td> <td>2.4</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>パネル取除編成人員</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 本歩掛には、シーリング材貼付、パネル押さえボルトの締付手間を含む。 2 1日当りパネル取付面積及び取除面積は、表-257-2を標準とする。 3 ラフテレーンクレーンの規格は、表-257-3を標準とする。 4 高所作業車の規格は、表-257-4を標準とする。</p>	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-257-1	鉄 骨 工		t				D-257-2	屋 根 ぶ き 工		m ²				D-257-3	計						○箇所当り	1 箇 所 当 り						計/○箇所	種 目	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)	パネル取付編成人員	1.0	5.6	2.4	1.0	1.0	パネル取除編成人員	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																								
防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-257-1																																																								
鉄 骨 工		t				D-257-2																																																								
屋 根 ぶ き 工		m ²				D-257-3																																																								
計						○箇所当り																																																								
1 箇 所 当 り						計/○箇所																																																								
種 目	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)																																																									
パネル取付編成人員	1.0	5.6	2.4	1.0	1.0																																																									
パネル取除編成人員	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0																																																									

工 種 名	C-257 仮設防音壁																																																												
改 定																																																													
	<p>C-257 仮設防音壁 (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 音 パ ネ ル 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-1</td> </tr> <tr> <td>鉄 骨 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-2</td> </tr> <tr> <td>屋 根 ぶ き 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-257-3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○箇所当り</td> </tr> <tr> <td>1 箇 所 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/○箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 適用範囲 (1) 本歩掛は、鉄骨枠組に吸遮音効果を有したパネルを組み込んだ防音壁を設置する場合の積算に適用する。 (2) 本基準のいう防音壁とは、騒音発生機械の外周部だけを防音パネルで囲った壁式構造のものと、天上部まで防音パネルで覆ってしまう建屋式構造のものを総称したものである。</p> <p>2. 防音壁の設計 防音壁は、音響及び構造検討を行った上で、最も経済的になるように設計する。</p> <p>3. 作業歩掛 (1) 防音パネル工 1) 採光パネル、人員用扉パネル、換気パネル等は、必要に応じて計上する。 2) パネルの損料は、次式による。 パネル1枚当り損料(円/枚) = 基準価格(円/枚) × 損料率 3) パネル押さえボルトは、各パネルを固定するのに必要な数量を算出し、計上すること。 4) シーリング材は、各パネルの接合部の音漏れ防止に必要な数量を算出し、計上すること。 5) パネル取付及び取除の歩掛は、表-257-1とする。</p> <p style="text-align: center;">表-257-1 パネル取付及び取除歩掛 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>土木一般世話役 (人)</th> <th>と び 工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>ラフテレーンクレーン賃料 (日)</th> <th>高所作業車賃料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パネル取付編成人員</td> <td>1.0</td> <td>5.6</td> <td>2.4</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>パネル取除編成人員</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 本歩掛には、シーリング材貼付、パネル押さえボルトの締付手間を含む。 2 1日当りパネル取付面積及び取除面積は、表-257-2を標準とする。 3 ラフテレーンクレーンの規格は、表-257-3を標準とする。 4 高所作業車の規格は、表-257-4を標準とする。</p>	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-257-1	鉄 骨 工		t				D-257-2	屋 根 ぶ き 工		m ²				D-257-3	計						○箇所当り	1 箇 所 当 り						計/○箇所	種 目	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)	パネル取付編成人員	1.0	5.6	2.4	1.0	1.0	パネル取除編成人員	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																							
防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-257-1																																																							
鉄 骨 工		t				D-257-2																																																							
屋 根 ぶ き 工		m ²				D-257-3																																																							
計						○箇所当り																																																							
1 箇 所 当 り						計/○箇所																																																							
種 目	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)																																																								
パネル取付編成人員	1.0	5.6	2.4	1.0	1.0																																																								
パネル取除編成人員	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0																																																								

頁 改定趣旨

現 行

改 定

456 経年変化による改定

表-257-2 取付・取除面積 (1日当り)

構 造	取付面積	取除面積
壁 式 構 造	180 m ²	220 m ²
建屋式構造	160 m ²	220 m ²

表-257-3 ラフテレーンクレーンの選定表

壁 高	H ≤ 17m	17m < H ≤ 20m
ラフテレーンクレーン規格	排出ガス対策型 (第2次基準値)	排出ガス対策型 (第2次基準値)
	油圧伸縮ジブ型 16 t 吊	油圧伸縮ジブ型 20 t 吊

表-257-4 高所作業車の選定表

防音壁の高さ	高所作業車の規格
H ≤ 13m	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ 12m
13m < H ≤ 15m	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ 13~14m
15m < H ≤ 20m	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ 18~18.5m

(2) 鉄骨工

鋼材質量 (W) は基礎梁, 主柱, 間柱, コーナ柱, 耐風梁, 壁パネル押えアングル, 大梁, 小梁, 屋根鋼材等の鋼材総質量 (設計質量) とし, ボルトの質量, 基礎杭の質量は含めないものとする。

1) 鉄骨工場加工質量 (W₁)

鉄骨工場加工質量 (W₁) は, 鋼材質量 (W) の 85% とする。

2) 鉄骨現場加工費

鉄骨現場加工質量は, 鋼材質量 (W) の 15% とするが, その鉄骨現場加工費の積算にあたっては, ボルト総個数の 15% のボルト孔あけ費を計上する。

なお, 切断, 溶接等が必要な場合は, 別途考慮する。

3) 工場溶接費

工場溶接延長 (L) は, すみ肉溶接の脚長 6mm 換算した延長であり, 次式による。

$$L (m) = W_1 \times 12m / t$$

4) 塗装費

鉄骨塗装面積 (a) は, 次式による。(住民などの要望により, 仕上げ塗装を行う場合は, 別途考慮する。)

$$a (m^2) = W \times 24m^2 / t$$

表-257-2 取付・取除面積 (1日当り)

構 造	取付面積	取除面積
壁 式 構 造	150 m ²	220 m ²
建屋式構造	150 m ²	220 m ²

表-257-3 ラフテレーンクレーンの選定表

壁 高	H ≤ 20m
ラフテレーンクレーン規格	排出ガス対策型 (第2次基準値)
	油圧伸縮ジブ型 25 t 吊

表-257-4 高所作業車の選定表

防音壁の高さ	高所作業車の規格
H ≤ 13m	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ 12m
13m < H ≤ 15m	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ 13~14m
15m < H ≤ 20m	トラック架装リフト・ブーム型 (直伸・屈折式) 作業床高さ 18~18.5m

(2) 鉄骨工

鋼材質量 (W) は基礎梁, 主柱, 間柱, コーナ柱, 耐風梁, 壁パネル押えアングル, 大梁, 小梁, 屋根鋼材等の鋼材総質量 (設計質量) とし, ボルトの質量, 基礎杭の質量は含めないものとする。

1) 鉄骨工場加工質量 (W₁)

鉄骨工場加工質量 (W₁) は, 鋼材質量 (W) の 85% とする。

2) 鉄骨現場加工費

鉄骨現場加工質量は, 鋼材質量 (W) の 15% とするが, その鉄骨現場加工費の積算にあたっては, ボルト総個数の 15% のボルト孔あけ費を計上する。

なお, 切断, 溶接等が必要な場合は, 別途考慮する。

3) 工場溶接費

工場溶接延長 (L) は, すみ肉溶接の脚長 6mm 換算した延長であり, 次式による。

$$L (m) = W_1 \times 12m / t$$

4) 塗装費

鉄骨塗装面積 (a) は, 次式による。(住民などの要望により, 仕上げ塗装を行う場合は, 別途考慮する。)

$$a (m^2) = W \times 24m^2 / t$$

頁 改定趣旨 現 行

改 定

457 経年変化による改定

5) 鉄骨工場加工費の歩掛は、表-257-5とし、鉄骨組立費の歩掛は、表-257-6とする。

表-257-5 鉄骨工場加工費歩掛 (1 t 当り)

種 目	鉄骨工 (人)	酸素 (m ³)	アセチレン (kg)	サービスボルト (本)	補助鋼板 (kg)
歩 掛	2.9	3.5	1.7	1.0	2.0

表-257-6 鉄骨組立費歩掛 (1 t 当り)

種 目	土木一般世話役 (人)	とび工 (人)	鉄骨工 (人)	ラフテレンクレーン (日)
歩 掛	0.08	0.39	0.07	0.07

(3) 屋根ぶき工

- 1) 屋根鉄板材は、着色亜鉛鉄板（屋根用）を標準とする。
- 2) 現場環境等で、別の屋根材を使用する場合は、別途考慮する。
- 3) 屋根鋼材は、鉄骨工に含むこととし、ここでは計上しない。

(4) 運搬費

防音パネル及び鋼材の運搬は、共通仮設費の「運搬費」に計上する。

(5) 防音効果調査工

- 1) 防音効果調査工は、次に掲げる項目について費用を計上することができる。
 - ① 防音壁設置前の環境騒音測定
 - ② 防音壁設置後の騒音発生機械の騒音レベル測定
 - ③ 騒音発生機械停止時の暗騒音測定
 - ④ 計機類の調整
 - ⑤ 器具損料
 - ⑥ 報告書作成
 - ⑦ 資料整理
 - ⑧ その他必要な項目
- 2) 積算にあたっては、それぞれ必要項目を精査し、別途積上げで算出する。
- 3) 防音効果調査工費は、共通仮設費の積算における率計算の対象外とする。

5) 鉄骨工場加工費の歩掛は、表-257-5とし、鉄骨組立費の歩掛は、表-257-6とする。

表-257-5 鉄骨工場加工費歩掛 (1 t 当り)

種 目	鉄骨工 (人)	諸雑費 (%)
鉄骨工場加工	1.4	19

表-257-6 鉄骨組立費歩掛 (1 t 当り)

種 目	土木一般世話役 (人)	とび工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレンクレーン (日)
鉄骨組立	0.13	0.81	0.35	0.13

(3) 屋根ぶき工

- 1) 屋根鉄板材は、着色亜鉛鉄板（屋根用）を標準とする。
- 2) 現場環境等で、別の屋根材を使用する場合は、別途考慮する。
- 3) 屋根鋼材は、鉄骨工に含むこととし、ここでは計上しない。

(4) 運搬費

防音パネル及び鋼材の運搬は、共通仮設費の「運搬費」に計上する。

(5) 防音効果調査工

- 1) 防音効果調査工は、次に掲げる項目について費用を計上することができる。
 - ① 防音壁設置前の環境騒音測定
 - ② 防音壁設置後の騒音発生機械の騒音レベル測定
 - ③ 騒音発生機械停止時の暗騒音測定
 - ④ 計機類の調整
 - ⑤ 器具損料
 - ⑥ 報告書作成
 - ⑦ 資料整理
 - ⑧ その他必要な項目
- 2) 積算にあたっては、それぞれ必要項目を精査し、別途積上げで算出する。
- 3) 防音効果調査工費は、共通仮設費の積算における率計算の対象外とする。

頁 改定趣旨 現 行

改 定

457 経年変化による改定

4. 単価表
(1) 防音パネル工
D-257-1 防音パネル工 (防音壁)
 (1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
パ ネ ル 押 え ボ ル ト		本				
シ ー リ ン グ 材		m				
パ ネ ル 取 付 費		m ²				E-257-1
パ ネ ル 取 除 費		m ²				E-257-1
防 音 パ ネ ル 損 料		枚				
〇 〇 パ ネ ル 損 料		枚				
計						〇〇m ² 当り
1 m ² 当 り						計/〇〇m ²

4. 単価表
(1) 防音パネル工
D-257-1 防音パネル工 (防音壁)
 (1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
パ ネ ル 押 え ボ ル ト		本				
シ ー リ ン グ 材		m				
パ ネ ル 取 付 費		m ²				E-257-1
パ ネ ル 取 除 費		m ²				E-257-1
防 音 パ ネ ル 損 料		枚				
〇 〇 パ ネ ル 損 料		枚				
計						〇〇m ² 当り
1 m ² 当 り						計/〇〇m ²

458 経年変化による改定

E-257-1 パネル取付及び取除費 (防音壁)
 (1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-257-1
と び 工		人				表-257-1
普 通 作 業 員		人				表-257-1
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型〇〇t吊	日				表-257-1及び表-257-3
高 所 作 業 車 賃 料	トラック架装リフト・ブ ーム型(直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	日				表-257-1及び表-257-4
計						1日当り
1 m ² 当 り (取 付)						計/1日当りパネル取付面積
1 m ² 当 り (取 除)						計/1日当りパネル取除面積

E-257-1 パネル取付及び取除費 (防音壁)
 (1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-257-1
と び 工		人				表-257-1
普 通 作 業 員		人				表-257-1
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日				表-257-1及び表-257-3
高 所 作 業 車 賃 料	トラック架装リフト・ブ ーム型(直伸・屈折式) 作業床高さ〇〇m	日				表-257-1及び表-257-4
計						1日当り
1 m ² 当 り (取 付)						計/1日当りパネル取付面積
1 m ² 当 り (取 除)						計/1日当りパネル取除面積

頁	改定趣旨	現 行						
458	経年変化による改定	(2) 鉄骨工						
		D-257-2 鉄骨工 (防音壁)						
		(1 t 当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		ブ レ ー ス		式	1			
		鋼 板		式	1			
		ボ ル ト ・ ナ ッ ト	M-〇〇 首下〇〇mm	式	1			
		鉄 骨 工 場 加 工 費		t				E-257-2
		鉄 骨 現 場 加 工 費		式	1			
		工 場 溶 接 費		m				E-257-3
	塗 装 費		m ²				E-257-4	
	組 立 費		t				E-257-5	
	ボ ル ト 本 締 費		t				E-257-6	
	解 体 費		t				組立費の50%	
	鋼 材 賃 料		式	1				
	計						〇 t 当り	
	1 t 当 り						計/〇 t	
	E-257-2 鉄骨工場加工費 (防音壁)							
	(1 t 当り)							
	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	
鉄 骨 工		人				表-257-5		
酸 素		m ³				表-257-5		
ア セ チ レ ン		kg				表-257-5		
サ ー ビ ス ボ ル ト	並ボルト〇〇 首下〇〇	本				表-257-5		
補 助 鋼 板	普通鋼板厚〇〇	kg				表-257-5		
計								
E-257-3 工場溶接費 (防音壁)								
(1 m 当り)								
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要		
溶 接 工		人	0.036					
諸 雑 費		式	1			備考		
計								
備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に16%を乗じた金額を上限として計上する。								

頁	改定趣旨	改 定						
459	経年変化による改定	(2) 鉄骨工						
		D-257-2 鉄骨工 (防音壁)						
		(1 t 当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		ブ レ ー ス		式	1			
		鋼 板		式	1			
		ボ ル ト ・ ナ ッ ト	M-〇〇 首下〇〇mm	式	1			
		鉄 骨 工 場 加 工 費		t				E-257-2
		鉄 骨 現 場 加 工 費		式	1			
		工 場 溶 接 費		m				E-257-3
	塗 装 費		m ²				E-257-4	
	組 立 費		t				E-257-5	
	ボ ル ト 本 締 費		t				E-257-6	
	解 体 費		t				組立費の50%	
	鋼 材 賃 料		式	1				
	計						〇 t 当り	
	1 t 当 り						計/〇 t	
	E-257-2 鉄骨工場加工費 (防音壁)							
	(1 t 当り)							
	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	
鉄 骨 工		人				表-257-5		
諸 雑 費		式	1			備考 表-257-5		
計								
備考 諸雑費は、酸素、アセチレン、サービスボルト、補助鋼板の費用であり、労務費の合計額に19%を乗じた金額を上限として計上する。								
E-257-3 工場溶接費 (防音壁)								
(1 m 当り)								
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要		
溶 接 工		人	0.047					
諸 雑 費		式	1			備考		
計								
備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に26%を乗じた金額を上限として計上する。								

工 種 名	C-257 仮設防音壁					
(2) 鉄骨工						
D-257-2 鉄骨工 (防音壁)						
(1 t 当り)						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
ブ レ ー ス		式	1			
鋼 板		式	1			
ボ ル ト ・ ナ ッ ト	M-〇〇 首下〇〇mm	式	1			
鉄 骨 工 場 加 工 費		t				E-257-2
鉄 骨 現 場 加 工 費		式	1			
工 場 溶 接 費		m				E-257-3
塗 装 費		m ²				E-257-4
組 立 費		t				E-257-5
ボ ル ト 本 締 費		t				E-257-6
解 体 費		t				組立費の50%
鋼 材 賃 料		式	1			
計						〇 t 当り
1 t 当 り						計/〇 t
E-257-2 鉄骨工場加工費 (防音壁)						
(1 t 当り)						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鉄 骨 工		人				表-257-5
諸 雑 費		式	1			備考 表-257-5
計						
備考 諸雑費は、酸素、アセチレン、サービスボルト、補助鋼板の費用であり、労務費の合計額に19%を乗じた金額を上限として計上する。						
E-257-3 工場溶接費 (防音壁)						
(1 m 当り)						
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
溶 接 工		人	0.047			
諸 雑 費		式	1			備考
計						
備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に26%を乗じた金額を上限として計上する。						

頁 改定趣旨 現 行

459 経年変化による改定

E-257-4 塗装費 (防音壁) (1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
塗 装 工		人	0.010			
一般さび止めペイント	JIS K 5621 1種	kg	0.13			
計						

E-257-5 組立費 (防音壁) (1 t 当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-257-6
と び 工		人				表-257-6
鉄 骨 工		人				表-257-6
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型○○t 吊	日				表-257-3 及び表-257-6
器 具 損 料		式	1			労務費の0.2%
計						

E-257-6 ボルト本締費 (防音壁) (鉄骨1 t 当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鉄 骨 工		人	0.28			
締 付 機 器 損 料		式	1			労務費の2%
計						

(3) 屋根ぶき工

D-257-3 屋根ぶき工 (防音壁) (1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
板 金 工		人	0.03			
普 通 作 業 員		人	0.01			
着 色 亜 鉛 鉄 板	厚0.4	m ²	1.15			
フ ッ ク ボ ル ト	φ6 mm	本	9			
計						

工 種 名 C-257 仮設防音壁 改 定

E-257-4 塗装費 (防音壁) (1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
塗 装 工		人	0.028			
一般さび止めペイント	JIS K 5621 1種	kg	0.48			
計						

E-257-5 組立費 (防音壁) (1 t 当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-257-6
と び 工		人				表-257-6
普 通 作 業 員		人				表-257-6
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日				表-257-3 及び表-257-6
器 具 損 料		式	1			労務費の0.2%
計						

E-257-6 ボルト本締費 (防音壁) (鉄骨1 t 当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鉄 骨 工		人	0.26			
と び 工		人	0.19			
締 付 機 器 損 料		式	1			労務費の2%
計						

(3) 屋根ぶき工

D-257-3 屋根ぶき工 (防音壁) (1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
板 金 工		人	0.04			
普 通 作 業 員		人	0.01			
着 色 亜 鉛 鉄 板	厚0.4	m ²	1.04			
フ ッ ク ボ ル ト	φ6 mm	本	6			
計						

頁	改定趣旨	現 行																																																							
460	経年変化による改定	<p>C-258 仮設防音ハウス (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 音 パ ネ ル 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-258-1</td> </tr> <tr> <td>鉄 骨 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-258-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○箇所当り</td> </tr> <tr> <td>1 箇 所 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/○箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 適用範囲</p> <p>(1) 本歩掛は、ユニットハウス形式の防音ハウスを設置する場合の積算に適用する。</p> <p>(2) 本歩掛のいう防音ハウスとは、ユニットハウス形式で防音パネル (BタイプあるいはCタイプ) を使用し、騒音発生機械を壁及び天井まで一体型で覆った構造のものを総称したものである。</p> <p>2. 防音ハウスの設計</p> <p>防音壁は、音響及び構造検討を行った上で、最も経済的になるように設計する。</p> <p>3. 作業歩掛</p> <p>(1) 防音パネル工</p> <p>1) 採光パネル、人員用扉パネル、換気パネル等は、必要に応じて計上する。</p> <p>2) パネルの損料は、次式による。</p> $\text{パネル1枚当り損料 (円/枚)} = \text{基準価格 (円/枚)} \times \text{損料率}$ <p>3) パネル取付及び取除の歩掛は、表-258-1 とする。</p> <p>4) パネル取付の諸雑費は、パネル押さえボルト、シーリング材の費用とする。</p> <p>5) 工場溶接費の諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用である。</p> <p style="text-align: center;">表-258-1 パネル取付及び取除歩掛 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役 (人)</th> <th>と び 工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>ラフテレーンクレーン賃料 (日)</th> <th>高所作業車賃料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歩 掛</td> <td>1.0</td> <td>4.0</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 本歩掛には、シーリング材貼付、パネル押さえボルトの締付手間を含む。 2 1日当りパネル取付面積及び取除面積は表-258-2を標準とする。 3 ラフテレーンクレーンの規格は、表-257-3を標準とする。 4 高所作業車の規格は、表-257-4を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-258-2 取付・取除面積 (1日当り)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>取付面積</td> <td>140 m²</td> </tr> <tr> <td>取除面積</td> <td>170 m²</td> </tr> </tbody> </table>					種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-258-1	鉄 骨 工		t				D-258-2	計						○箇所当り	1 箇 所 当 り						計/○箇所	職 種	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)	歩 掛	1.0	4.0	3.0	1.0	1.0	取付面積	140 m ²	取除面積	170 m ²
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																			
防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-258-1																																																			
鉄 骨 工		t				D-258-2																																																			
計						○箇所当り																																																			
1 箇 所 当 り						計/○箇所																																																			
職 種	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)																																																				
歩 掛	1.0	4.0	3.0	1.0	1.0																																																				
取付面積	140 m ²																																																								
取除面積	170 m ²																																																								

工 種 名	C-258 仮設防音ハウス																																																													
	改 定																																																													
	<p>C-258 仮設防音ハウス (1箇所当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>形 状 寸 法</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>単 価 (円)</th> <th>金 額 (円)</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防 音 パ ネ ル 工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-258-1</td> </tr> <tr> <td>鉄 骨 工</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>D-258-2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○箇所当り</td> </tr> <tr> <td>1 箇 所 当 り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計/○箇所</td> </tr> </tbody> </table> <p>1. 適用範囲</p> <p>(1) 本歩掛は、ユニットハウス形式の防音ハウスを設置する場合の積算に適用する。</p> <p>(2) 本歩掛のいう防音ハウスとは、ユニットハウス形式で防音パネル (BタイプあるいはCタイプ) を使用し、騒音発生機械を壁及び天井まで一体型で覆った構造のものを総称したものである。</p> <p>2. 防音ハウスの設計</p> <p>防音壁は、音響及び構造検討を行った上で、最も経済的になるように設計する。</p> <p>3. 作業歩掛</p> <p>(1) 防音パネル工</p> <p>1) 採光パネル、人員用扉パネル、換気パネル等は、必要に応じて計上する。</p> <p>2) パネルの損料は、次式による。</p> $\text{パネル1枚当り損料 (円/枚)} = \text{基準価格 (円/枚)} \times \text{損料率}$ <p>3) パネル取付及び取除の歩掛は、表-258-1 とする。</p> <p>4) パネル取付の諸雑費は、パネル押さえボルト、シーリング材の費用とする。</p> <p>5) 工場溶接費の諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用である。</p> <p style="text-align: center;">表-258-1 パネル取付及び取除歩掛 (1日当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職 種</th> <th>土木一般世話役 (人)</th> <th>と び 工 (人)</th> <th>普通作業員 (人)</th> <th>ラフテレーンクレーン賃料 (日)</th> <th>高所作業車賃料 (日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パネル取付編成人員</td> <td>1.0</td> <td>6.3</td> <td>2.7</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>パネル取除編成人員</td> <td>1.0</td> <td>4.2</td> <td>2.1</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 本歩掛には、シーリング材貼付、パネル押さえボルトの締付手間を含む。 2 1日当りパネル取付面積及び取除面積は表-258-2を標準とする。 3 ラフテレーンクレーンの規格は、表-257-3を標準とする。 4 高所作業車の規格は、表-257-4を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表-258-2 取付・取除面積 (1日当り)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>取付面積</td> <td>210 m²</td> </tr> <tr> <td>取除面積</td> <td>260 m²</td> </tr> </tbody> </table>					種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要	防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-258-1	鉄 骨 工		t				D-258-2	計						○箇所当り	1 箇 所 当 り						計/○箇所	職 種	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)	パネル取付編成人員	1.0	6.3	2.7	1.0	1.0	パネル取除編成人員	1.0	4.2	2.1	1.0	1.0	取付面積	210 m ²	取除面積	260 m ²
種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要																																																								
防 音 パ ネ ル 工		m ²				D-258-1																																																								
鉄 骨 工		t				D-258-2																																																								
計						○箇所当り																																																								
1 箇 所 当 り						計/○箇所																																																								
職 種	土木一般世話役 (人)	と び 工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレーンクレーン賃料 (日)	高所作業車賃料 (日)																																																									
パネル取付編成人員	1.0	6.3	2.7	1.0	1.0																																																									
パネル取除編成人員	1.0	4.2	2.1	1.0	1.0																																																									
取付面積	210 m ²																																																													
取除面積	260 m ²																																																													

頁 改定趣旨 現 行 改 定

460 経年変化による改定

(2) 鉄骨工
 鋼材質量 (W) は基礎梁, 主柱, 間柱, コーナ柱, 耐風梁, 壁パネル押えアングル, 大梁, 小梁, 屋根鋼材等の鋼材総質量 (設計質量) とし, ボルトの質量, 基礎杭の質量は含めないものとする。

1) 鉄骨工場加工質量 (W₁)
 鉄骨工場加工質量 (W₁) は, 鋼材質量 (W) の 95% とする。

2) 鉄骨現場加工費
 鉄骨現場加工質量は, 鋼材質量 (W) の 5% とするが, その鉄骨現場加工費の積算にあたっては, ボルト総個数の 5% のボルト孔あけ費を計上する。
 なお, 切断, 溶接等が必要な場合は, 別途考慮する。

3) 工場溶接費
 工場溶接延長 (L) は, すみ肉溶接の脚長 6mm 換算した延長であり, 次式による。

$$L (m) = W_1 \times 12m / t$$

4) 塗装費
 鉄骨塗装面積 (a) は, 次式による。(住民などの要望により, 仕上げ塗装を行う場合は, 別途考慮する。)

$$a (m^2) = W \times 24m^2 / t$$

5) 鉄骨工場加工費の歩掛は, 表-258-3 とし, 鉄骨組立費の歩掛は, 表-258-4 とする。

表-258-3 鉄骨工場加工費歩掛 (1 t 当り)

種目	鉄骨工 (人)	諸雑費 (%)
歩掛	1.3	13

表-258-4 鉄骨組立費歩掛 (1 t 当り)

種目	土木一般世話役 (人)	とび工 (人)	鉄骨工 (人)	ラフテレンクレーン (日)
歩掛	0.10	0.48	0.19	0.10

(3) 運搬費
 防音パネル及び鋼材の運搬は, 共通仮設費の「運搬費」に計上する。

(2) 鉄骨工
 鋼材質量 (W) は基礎梁, 主柱, 間柱, コーナ柱, 耐風梁, 壁パネル押えアングル, 大梁, 小梁, 屋根鋼材等の鋼材総質量 (設計質量) とし, ボルトの質量, 基礎杭の質量は含めないものとする。

1) 鉄骨工場加工質量 (W₁)
 鉄骨工場加工質量 (W₁) は, 鋼材質量 (W) の 95% とする。

2) 鉄骨現場加工費
 鉄骨現場加工質量は, 鋼材質量 (W) の 5% とするが, その鉄骨現場加工費の積算にあたっては, ボルト総個数の 5% のボルト孔あけ費を計上する。
 なお, 切断, 溶接等が必要な場合は, 別途考慮する。

3) 工場溶接費
 工場溶接延長 (L) は, すみ肉溶接の脚長 6mm 換算した延長であり, 次式による。

$$L (m) = W_1 \times 12m / t$$

4) 塗装費
 鉄骨塗装面積 (a) は, 次式による。(住民などの要望により, 仕上げ塗装を行う場合は, 別途考慮する。)

$$a (m^2) = W \times 24m^2 / t$$

5) 鉄骨工場加工費の歩掛は, 表-258-3 とし, 鉄骨組立費の歩掛は, 表-258-4 とする。

表-258-3 鉄骨工場加工費歩掛 (1 t 当り)

種目	鉄骨工 (人)	諸雑費 (%)
鉄骨工場加工	1.3	15

表-258-4 鉄骨組立費歩掛 (1 t 当り)

種目	土木一般世話役 (人)	とび工 (人)	普通作業員 (人)	ラフテレンクレーン (日)
鉄骨組立	0.11	0.49	0.22	0.11

(3) 運搬費
 防音パネル及び鋼材の運搬は, 共通仮設費の「運搬費」に計上する。

461 経年変化による改定

頁 改定趣旨 現 行

改 定

461 経年変化による改定

(4) 防音効果調査工

1) 防音効果調査工は、次に掲げる項目について費用を計上することができる。

- ① 防音壁設置前の環境騒音測定
- ② 防音壁設置後の騒音発生機械の騒音レベル測定
- ③ 騒音発生機械停止時の暗騒音測定
- ④ 計機類の調整
- ⑤ 器具損料
- ⑥ 報告書作成
- ⑦ 資料整理
- ⑧ その他必要な項目

2) 積算にあたっては、それぞれ必要項目を精査し、別途積上げで算出する。

3) 防音効果調査工費は、共通仮設費の積算における率計算の対象外とする。

4. 単価表

(1) 防音パネル工

D-258-1 防音パネル工 (防音ハウス)

(1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
パ ネ ル 取 付 費		m ²				E-258-1
パ ネ ル 取 除 費		m ²				E-258-1
防 音 パ ネ ル 損 料		枚				
〇 〇 パ ネ ル 損 料		枚				
計						〇〇m ² 当り
1 m ² 当 り						計/〇〇m ²

(4) 防音効果調査工

1) 防音効果調査工は、次に掲げる項目について費用を計上することができる。

- ① 防音ハウス設置前の環境騒音測定
- ② 防音ハウス設置後の騒音発生機械の騒音レベル測定
- ③ 騒音発生機械停止時の暗騒音測定
- ④ 計機類の調整
- ⑤ 器具損料
- ⑥ 報告書作成
- ⑦ 資料整理
- ⑧ その他必要な項目

2) 積算にあたっては、それぞれ必要項目を精査し、別途積上げで算出する。

3) 防音効果調査工費は、共通仮設費の積算における率計算の対象外とする。

4. 単価表

(1) 防音パネル工

D-258-1 防音パネル工 (防音ハウス)

(1 m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
パ ネ ル 取 付 費		m ²				E-258-1
パ ネ ル 取 除 費		m ²				E-258-1
防 音 パ ネ ル 損 料		枚				
〇 〇 パ ネ ル 損 料		枚				
計						〇〇m ² 当り
1 m ² 当 り						計/〇〇m ²

頁	改定趣旨	現 行						
462	経年変化による改定	E-258-1 パネル取付及び取除費（防音ハウス） (1 m ² 当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		土 木 一 般 世 話 役		人				表-258-1
		と び 工		人				表-258-1
		普 通 作 業 員		人				表-258-1
		ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型○○t吊	日				表-258-1及び表-257-3
		高 所 作 業 車 賃 料	トラック架装リフト・ブ ーム型(直伸・屈折式) 作業床高さ○○m	日				表-258-1及び表-257-4
		諸 雑 費		式	1			備考
		計						1日当り
		1 m ² 当 り (取 付)						計/1日当りパネル取付面積
		1 m ² 当 り (取 除)						計/1日当りパネル取除面積
		備考 諸雑費は、パネル押えボルト、シーリング材の費用であり、労務費の合計額に26%を乗じた金額を上限として計上する。						
		(2) 鉄骨工 D-258-2 鉄骨工（防音ハウス） (1 t当り)						
		種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
		ブ レ ー ス		式	1			
		鋼 板		式	1			
		ボ ル ト ・ ナ ッ ト	M-○○ 首下○○mm	式	1			
		鉄 骨 工 場 加 工 費		t				E-258-2
		鉄 骨 現 場 加 工 費		式	1			
		工 場 溶 接 費		m				E-258-3
		塗 装 費		m ²				E-258-4
		組 立 費		t				E-258-5
		ボ ル ト 本 締 費		t				E-258-6
		解 体 費		t				組立費の75%
		鋼 材 賃 料		式	1			
		計						○t当り
		1 t 当 り						計/○t

工 種 名	C-258 仮設防音ハウス						
改 定							
	E-258-1 パネル取付及び取除費（防音ハウス） (1 m ² 当り)						
	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
	土 木 一 般 世 話 役		人				表-258-1
	と び 工		人				表-258-1
	普 通 作 業 員		人				表-258-1
	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日				表-257-3及び表-258-1
	高 所 作 業 車 賃 料	トラック架装リフト・ブ ーム型(直伸・屈折式) 作業床高さ○○m	日				表-257-4及び表-258-1
	諸 雑 費		式	1			備考
	計						1日当り
	1 m ² 当 り (取 付)						計/1日当りパネル取付面積
	1 m ² 当 り (取 除)						計/1日当りパネル取除面積
	備考 諸雑費は、パネル押えボルト、シーリング材の費用であり、労務費の合計額に26%を乗じた金額を上限として計上する。						
	(2) 鉄骨工 D-258-2 鉄骨工（防音ハウス） (1 t当り)						
	種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
	ブ レ ー ス		式	1			
	鋼 板		式	1			
	ボ ル ト ・ ナ ッ ト	M-○○ 首下○○mm	式	1			
	鉄 骨 工 場 加 工 費		t				E-258-2
	鉄 骨 現 場 加 工 費		式	1			
	工 場 溶 接 費		m				E-258-3
	塗 装 費		m ²				E-258-4
	組 立 費		t				E-258-5
	ボ ル ト 本 締 費		t				E-258-6
	解 体 費		t				組立費の75%
	鋼 材 賃 料		式	1			
	計						○t当り
	1 t 当 り						計/○t

頁 改定趣旨 現 行

462 経年変化による改定

E-258-2 鉄骨工場加工費（防音ハウス） (1t当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鉄 骨 工		人				表-258-3
諸 雑 費		式	1			備考 表-258-3
計						

備考 諸雑費は、酸素、アセチレン、サービスボルト、補助鋼板の費用であり、労務費の合計額に13%を乗じた金額を上限として計上する。

463 経年変化による改定

E-258-3 工場溶接費（防音ハウス） (1m当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
溶 接 工		人	0.036			
諸 雑 費		式	1			備考
計						

備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に16%を乗じた金額を上限として計上する。

E-258-4 塗装費（防音ハウス） (1m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
塗 装 工		人	0.010			
一般さび止めペイント	JIS K 5621 1種	kg	0.13			
計						

備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に16%を乗じた金額を上限として計上する。

E-258-5 組立費（防音ハウス） (1t)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-258-4
と び 工		人				表-258-4
鉄 骨 工		人				表-258-4
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型○○t吊	日				表-257-3及び表-258-4
器 具 損 料		式	1			労務費の0.2%
計						

備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に16%を乗じた金額を上限として計上する。

工 種 名 C-258 仮設防音ハウス 改 定

E-258-2 鉄骨工場加工費（防音ハウス） (1t当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鉄 骨 工		人				表-258-3
諸 雑 費		式	1			備考 表-258-3
計						

備考 諸雑費は、酸素、アセチレン、サービスボルト、補助鋼板の費用であり、労務費の合計額に15%を乗じた金額を上限として計上する。

E-258-3 工場溶接費（防音ハウス） (1m当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
溶 接 工		人	0.047			
諸 雑 費		式	1			備考
計						

備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に26%を乗じた金額を上限として計上する。

E-258-4 塗装費（防音ハウス） (1m²当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
塗 装 工		人	0.028			
一般さび止めペイント	JIS K 5621 1種	kg	0.48			
計						

備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に26%を乗じた金額を上限として計上する。

E-258-5 組立費（防音ハウス） (1t)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
土 木 一 般 世 話 役		人				表-258-4
と び 工		人				表-258-4
普 通 作 業 員		人				表-258-4
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日				表-257-3及び表-258-4
器 具 損 料		式	1			労務費の0.2%
計						

備考 諸雑費は、溶接機の賃料、燃料油脂類及び溶接棒等の費用であり、労務費の合計額に26%を乗じた金額を上限として計上する。

頁 改定趣旨

現 行

改 定

463 経年変化による改定

E-258-6 ボルト本締費 (防音ハウス)

(鉄骨1t当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鉄 骨 工		人	0.28			
締 付 機 器 損 料		式	1			労務費の2%
計						

E-258-6 ボルト本締費 (防音ハウス)

(鉄骨1t当り)

種 目	形 状 寸 法	単 位	数 量	単 価 (円)	金 額 (円)	摘 要
鉄 骨 工		人	0.26			
と び 工		人	0.19			
締 付 機 器 損 料		式	1			労務費の2%
計						